



操作ガイド

 株式会社 マップネット

*Copyright© 2003 MapNet.Corp All rights reserved*

## 【グランマップ操作ガイド目次】

<b>第1章 システムの起動と終了</b>	
1.1 システムの起動 .....	4
1.2 オープニング画面 .....	5
1.3 システムの終了 .....	6
<b>第2章 グランマップの基本操作</b>	
2.1 画面の説明 .....	7
2.2 画面の操作 .....	8
(1) 拡大縮小 .....	8
(2) 任意移動 .....	9
(3) ページ移動 .....	10
(4) 前画面、次画面移動 .....	12
(5) プリンターで印刷 .....	13
2.3 ヒントボタンによる解説 .....	14
<b>第3章 メニューボタンによる初級操作</b>	
3.1 各種のキーで検索する .....	15
(1) 電話帳で検索し地図を表示(電話番号・個人名・法人名・建物名) .....	15
(2) 住所を入力してその場所の地図を表示 .....	17
(3) 地図上の建物を指定して居住者情報を表示 .....	18
(4) マーカー一覧から選択してマークされた場所の地図を表示 .....	19
3.2 駅関係の検索をする	
(1) 駅名を入力して駅を中心に地図を表示 .....	20
(2) 路線図から駅を指定して駅を中心に地図を表示 .....	21
(3) 地図上で指定した位置から最寄り駅を探索し表示 .....	22
3.3 地図上で計測する	
(1) 距離を測定する .....	23
(2) 面積を測定する .....	24
(3) 地図上で2地点を指定して最短ルートを求める .....	25
(4) 距離や時間を入力して到達圏を求める .....	26
<b>第4章 メニューボタンによる中級操作</b>	
4.1 建物名を更新する .....	27
4.2 各種マークを登録する .....	28
(1) 吹き出しマークを登録 .....	29
(2) マップマークを登録 .....	30
(3) マッチングマークを登録 .....	31
(4) マークの更新、消去 .....	32

(5) 登録済みマーク位置の移動 .....	33
(6) 登録内容の表示 .....	33
(7) マークのリンク内容の表示 .....	34
4.3 耳より情報を登録する .....	37
4.4 地図表示の各種設定をする	
(1) 一般の表示設定 .....	38
(2) 詳細な表示設定(緯度経度等) .....	39
<b>第5章 メニューバーによる操作</b>	
5.1 メニューバー「ファイル」 .....	40
(1) 地図を開く	
(2) 印刷	
(3) 表示設定	
(4) 終了	
5.2 メニューバー「表示」 .....	41
(1) 初期縮尺に戻す	
(2) 拡大	
(3) 縮小	
(4) 移動	
(5) 前に戻る	
(6) 次に進む	
5.3 メニューバー「検索」 .....	42
(1) 電話帳	
(2) 住所	
(3) 建物情報	
(4) マップマーク	
5.4 メニューバー「駅」 .....	43
(1) 駅名	
(2) 路線図	
(3) 最寄り駅	
5.5 メニューバー「計測」 .....	44
(1) 距離計測	
(2) 面積計測	
(3) 最短ルート探索	
(4) 到達圏探索	
5.6 メニューバー「登録」 .....	45
(1) 建物名更新	
(2) マップマーク	
(3) 耳より情報	

5.7	メニューバー「その他」	
(1)	外部出力	46
(2)	マッチング	47
(3)	凡例	49
(4)	追加機能(予約)	49
(5)	バージョン情報	49
第6章	知っておくと便利なこと	
6.1	起動時の地図表示位置を固定する	50
6.2	パラメータを設定してシステムを起動する	
(1)	緯度経度を指定して実行させる。(Ver 2.21 以降指定可能)	51
(2)	住所を指定して実行させる。(Ver 2.22 以降指定可能)	52
(3)	電話番号を指定して実行させる。(Ver 2.22 以降指定可能)	53
6.3	印刷出力を地図画像ファイルとして保存する	
(1)	パーチャプリンタドライバー	54
(2)	FinePrint 2000 (Windows 2000,XP以外を使用の場合)	56
{付録1}	動作環境	58
{付録1}	印刷時の縮尺について	58
{付録2}	フォルダーの構成	59
{付録3}	地図レイヤー一覧	60

ONE point: { グランマップ } ボタン操作は、原則として左ボタンのみを使用しております。

ボタンのクリックも特殊な場合を除き、1回のみクリックする事により操作できる様になっています。

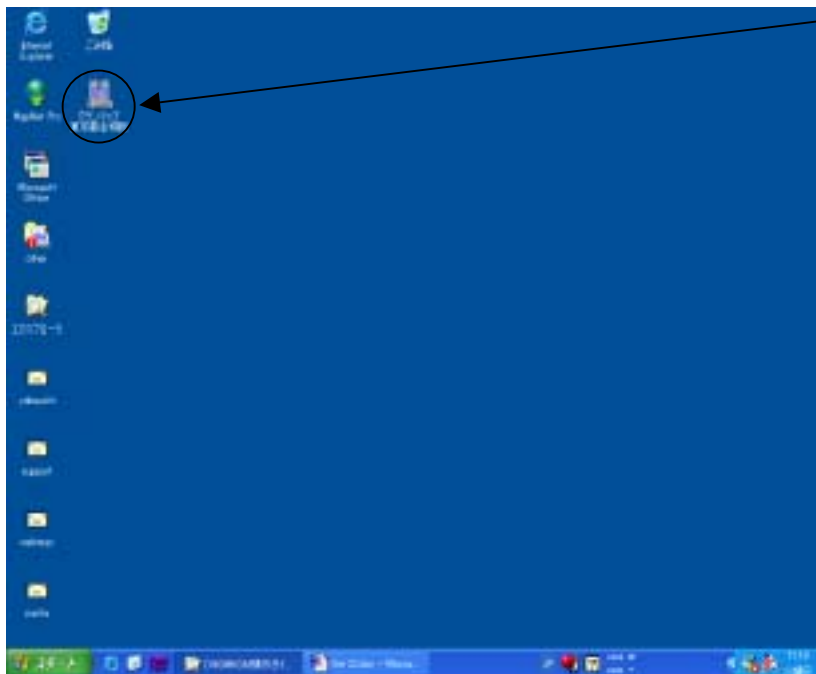
従いまして、本文中でクリックとのみ表記されている場合は、左ボタンを1回クリックして下さい。

なお、ダブルクリックと表記されている場合、左ボタンをすばやく2回クリックする事ですので、違いに注意して下さい。

## 第1章 システムの起動と終了

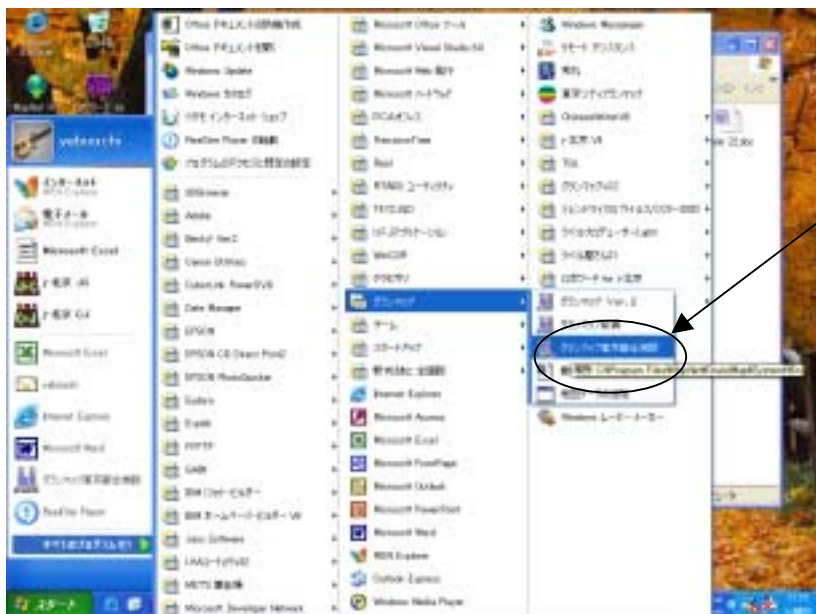
### 1.1 システムの起動

デスクトップにある、「グランマップ」のショートカットアイコンをダブルクリックして下さい。「グランマップ」が起動します。



このショートカットを  
ダブルクリックして下さい。

また、ショートカットがない場合は、スタートボタンの「すべてのプログラム」から直接起動させることもできます。



「グランマップ」をクリックして  
下さい。

One point : 「グランマップ」導入時に、ショートカットアイコンを作成しておく事をお勧めします。このアイコンの作成はインストール時に、作成する方法とインストール後に作成する方法がありますが、インストール後の作成方法はWindowsの操作ガイドに従って作成して下さい。

## 1.2 オープニング画面

「グランマップ」は、最初にイントロ画像が表示されるバージョンと最初から地図が表示されるものがあります。イントロ画面が表示された場合は、地図が表示されるまでお待ち下さい。初回操作時以外は、前回終了した時点の地図が表示されます。

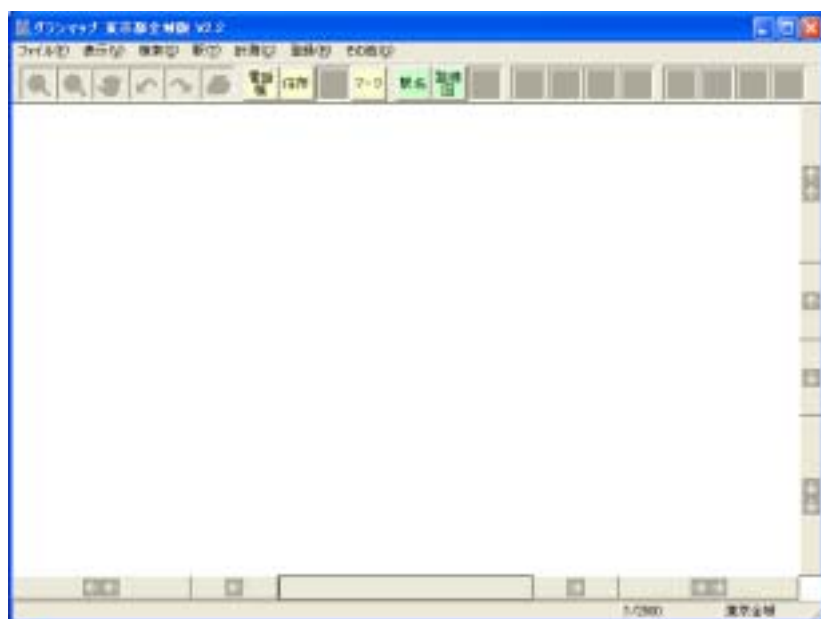


全東京住宅地図で、初回操作時に表示される画面です。  
東京都地域版では、初回表示場所は異なります。

One point : 起動時に必ず、定位置を表示したい場合は、第6章 6.1 「起動時の地図表示位置を固定する」を参照して下さい。

### 1.3 システムの終了

(1) Windows の右上の「×」ボタンをクリックして終了します。



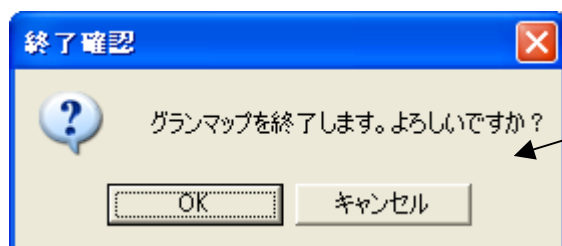
このボタンをクリックして  
終了します。

(2) メニューの「ファイル」 「終了(×)」をクリックして終了します。

「ファイル」をクリックして  
終了を選択します。



(3) 終了確認が表示されるので、終了の場合「OK」・終了しない場合は「キャンセル」をクリックして下さい。



どちらかのボタンをクリックして下さい。  
終了の場合は、「Enter」キーを押しても  
同じ操作になります。

## 第2章 グランマップの基本操作

この章では、初めてグランマップをお使いになる方のための、基本的な操作、よく使う機能などの操作方法を解説します。

ここの操作ができるようになれば、地図の表示、検索、印刷といった主要機能をマスターできます。

### 2.1 画面の説明



- (1) タイトルバー.....「グランマップ東京都全域版 V2.2」と表示されています。
- (2) メニューバー.....メニューの「その他」以外は基本及び機能アイコンと同一です。
- (3) 基本アイコン.....地図の拡大・移動・画面切替・印刷の操作をするためのアイコン群です。
- (4) 機能アイコン.....検索・計測・探索・登録等を行うアイコン群です。
- (5) 操作ガイド.....機能アイコンをクリックした時に行う動作の解説が表示されます。
- (6) 移動ボタン.....上下・左右 1 画面又は、半画面移動させるボタンです。
- (7) マウス位置情報.....地図上のマウス位置情報を表示します。(基本は住所表示)
- (8) 表示縮尺.....現在画面が表示されている縮尺を表します。
- (9) 対象地図.....「東京全域」と表示。(8巻セットの場合は、巻が表示されます)

その他、画面に表示されている記号等の解説は、それぞれの項目で解説します。


画面に表示されている写真は、製品には入っておりません。


## 2.2 画面の操作

基本アイコンの操作（拡大・縮小・移動・前次画面・印刷）

地図の基本操作である拡大、縮小、移動や表示履歴、印刷の操作方法です。

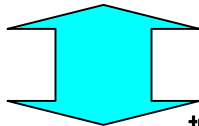
### (1) 拡大縮小

メニューの虫めがねアイコンの  をクリックすると地図が拡大表示されます。

また、 をクリックすると地図が縮小表示されます。



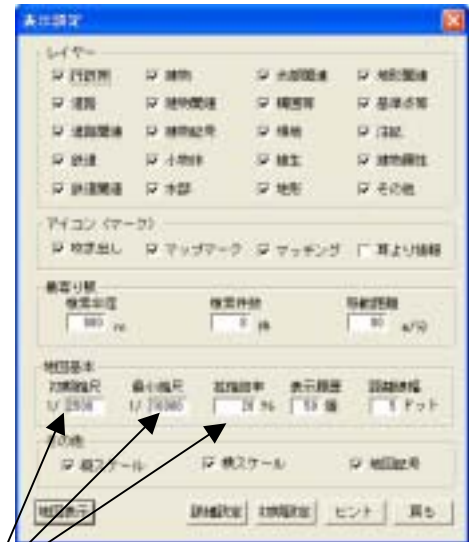
縮小ボタンをクリックすると  
広い範囲が表示されます。



拡大ボタンをクリックすると  
小さな文字も表示されます。



最大縮尺率は、1/250 です。



拡大の初期縮尺、最小縮尺、拡張倍率は  
メニューの「表示設定」で変更できます。

#### 初期縮尺（初期値 1/2500）

拡大縮小を行うための起点となる縮尺で  
この設定値を入力して地図表示すると、  
その縮尺で画面表示されます。

#### 最小縮尺（初期値 1/10000）





グランマップは、大縮尺の地図であるため  
表示速度の関係上、最小縮尺の限界を設定  
するようにしています。初期値の 1/10000 で  
使用することをお勧めします。

#### 拡張倍率（初期値 20%）

初期縮尺に対して何%ずつ拡大縮小を行う  
か、5%刻みで設定します。

例えば、初期縮尺 1/2500 で拡張倍率 20%  
で、拡大を行う場合、1/500 ずつ拡大され  
最大 1/500 まで拡大できます。システム上  
の、最大縮尺 1/250 まで拡大したい場合は  
拡張倍率を、5%として下さい。

## (2)任意移動

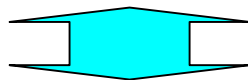
メニューの手形アイコンの  をクリックするとマウスポインターが  の形になります。この  で地図をドラッグ（左ボタンを押し続けるとマウスポインターが  の形になります）して、360度 任意の方向に移動する事ができます。



左ボタンクリック  
(形が変わります)

クリックしたまま移動

任意の点で左ボタン  
を放す



左ボタンを離すとこの形になります。



表示位置の移動が  
できます。

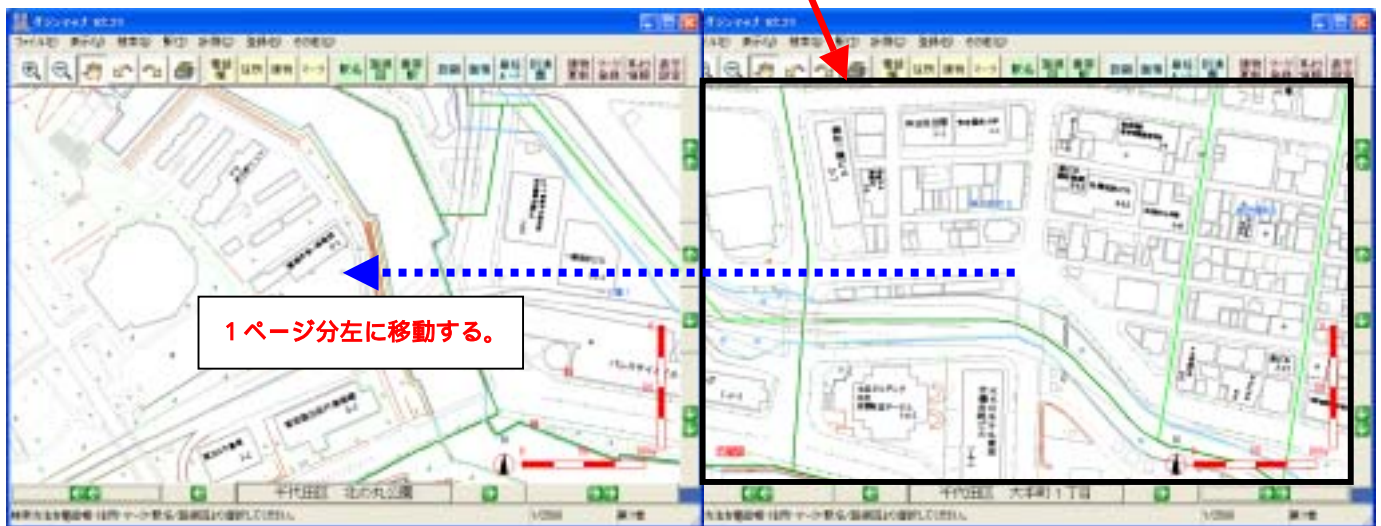
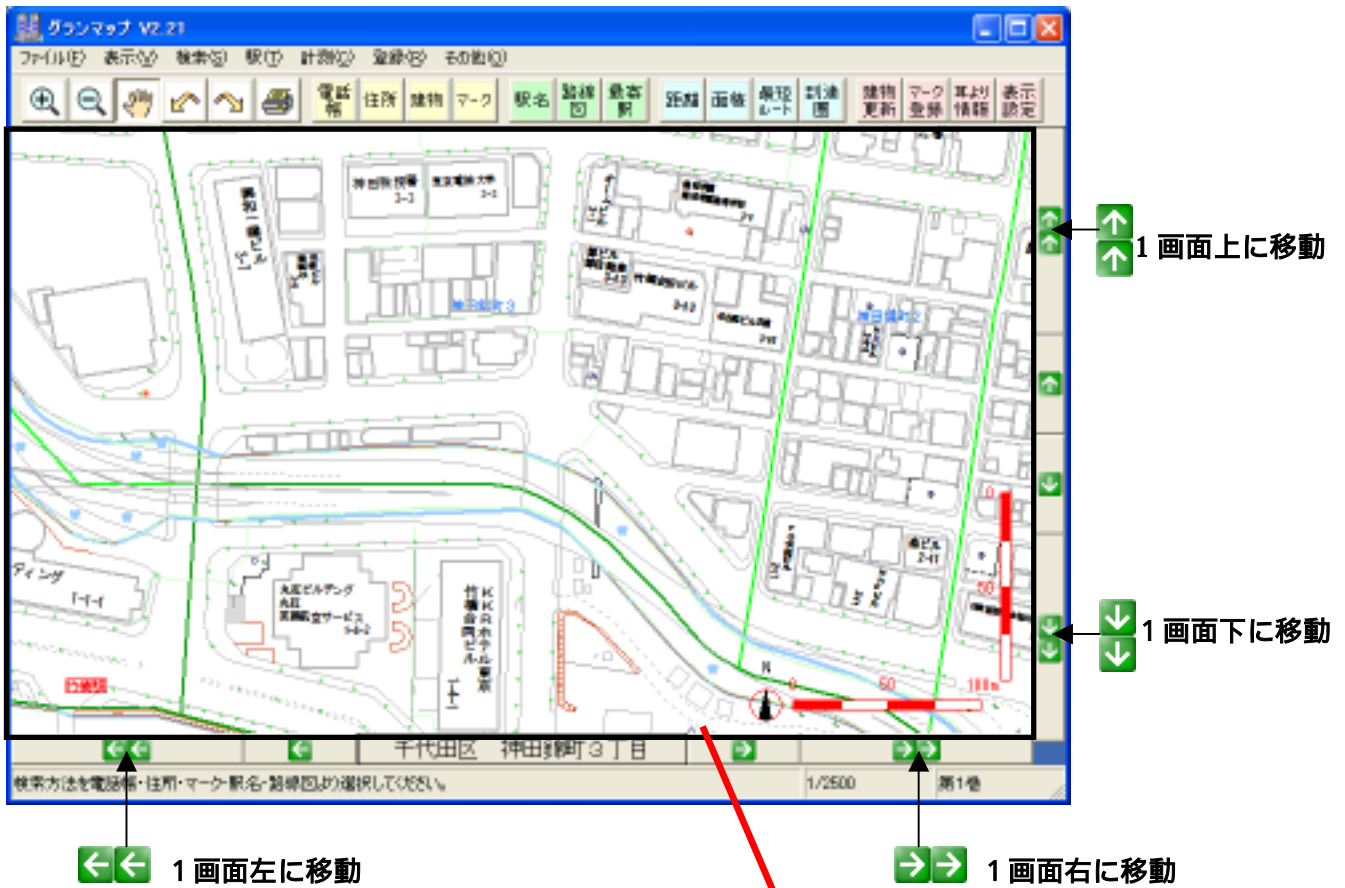
### (3) ページ移動


地図フレームの水平、垂直の半ページ移動バーを使って移動できます。

半ページ移動（右側にある、地図を半ページ分移動して表示する例です。）





1 ページ移動 (左側にある地図を 1 ページ分移動して表示する例です。)




この移動方法は、最短ルート探索を行う場合、 ボタンを使用すると最初にクリックした位置がなくなってしまいます。この現象を防止する為、この移動ボタンを使用して下さい。  
詳細については、第 3 章、3.3 の〔3〕を参照して下さい。

#### (4) 前画面、次画面移動

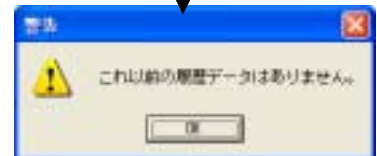
メニューの戻り矢印アイコンの  をクリックすると1つ前に表示した地図が表示されます。また、進む矢印アイコンの  をクリックすると次の地図が表示されます。

記憶する過去の表示履歴の最大個数は、メニューの「表示設定」で変更することができます。ただし、ハードディスクを消費しますので、空き容量が少ない場合は大きくしないで下さい。



この画面で  ボタンをクリックすると以下のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリック

最初の表示画面




この画面で  ボタンをクリックすると最初の表示画面になります。

この画面で  ボタンをクリックすると第2画面が表示されます。


第2画面の表示

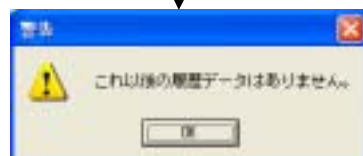


この画面で  ボタンをクリックすると第2画面が表示されます。


この画面で  ボタンをクリックすると最後の画面が表示されます。

最後の表示画面

この画面で  ボタンをクリックすると以下のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリック



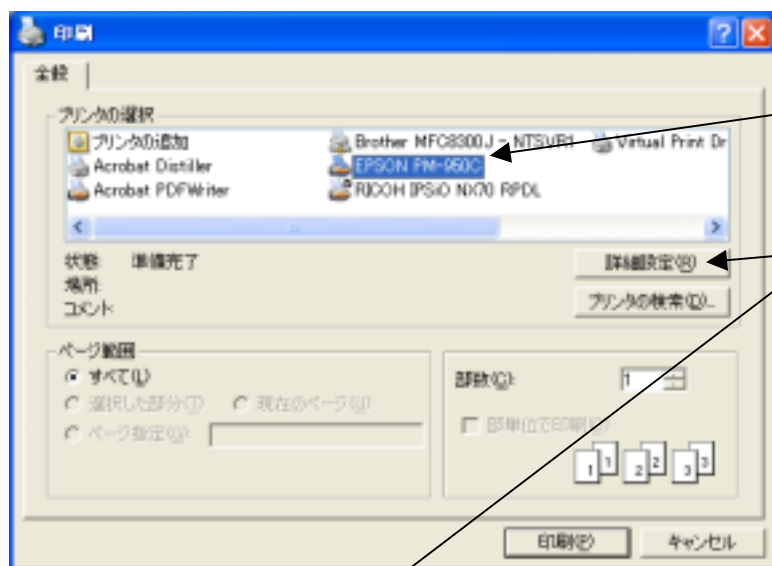
## (5) プリンターで印刷

メニューの印刷アイコンの  をクリックすると、プリンターの印刷画面が表示されます。この画面で印刷開始OKをクリックすれば、印刷が開始されます。

印刷は画面表示されている範囲を対象に印刷されます。

クリッピングして印刷する機能は、ありません。

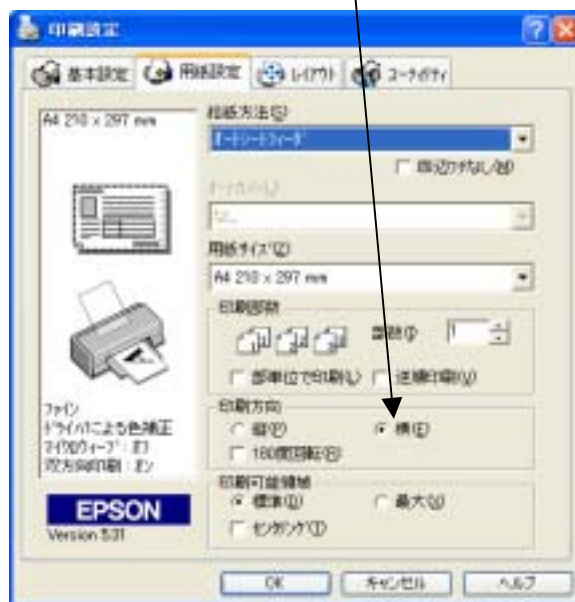
- (1) 地図の画面表示範囲をプリントします。(印刷時の縮尺は表示と若干異なります。)
- (2) 線が鮮明に出ないような場合は、印刷機の設定で色の調整や最適化を行って下さい。
- (3) 印刷機の設定で、横方向印刷を選択して下さい。  
(縦印刷では、A4用紙の上半分に印刷されます。)



エプソンの印刷機の例です。

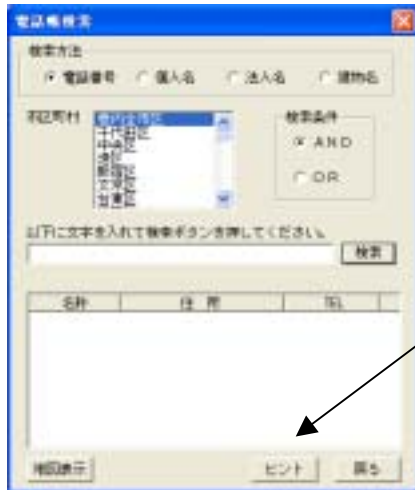
「詳細設定」ボタンをクリックする。  
(プロパティとなっている場合もあります)

印刷方向を「横」に設定します。

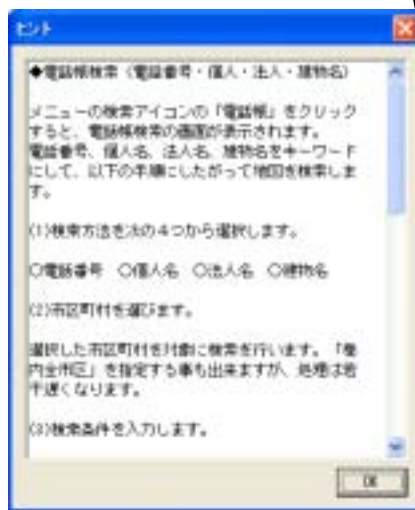


プリンターの設定に関しては、プリンターの取扱い説明書を参照して下さい。  
必ず最新のプリンタードライバーを導入してご利用下さい。

## 2.3 ヒントボタンによる解説



「ヒント」ボタンをクリックします。

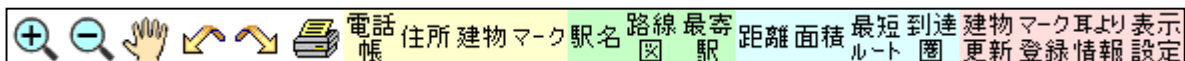


ヒント画面が表示されます。

操作画面に「ヒント」ボタンがある場合、ボタンをクリックすると、機能解説が表示されます。参考にして下さい

この画面を閉じる場合は、「OK」ボタンを押して下さい。

### One Point : ボタンの色の説明



グランマップのボタンは、色分けされています。

基本的な画面操作以外は、絵アイコンを使わず漢字表記してわかりやすくしてあります。ボタンは、1回クリックすると動作開始・もう1度クリックすると動作終了となります。

絵アイコン・・・拡大・縮小・移動・前後画面・印刷など基本的な操作です。

黄色系・・・各種検索機能です。

緑色系・・・駅の検索機能です。

水色系・・・距離・面積などの測定機能です。

赤色系・・・更新・メモ登録などの設定機能です。

以上の点に、留意してご使用頂ければわかり易いと思います。

## 第3章 メニューボタンによる初級操作

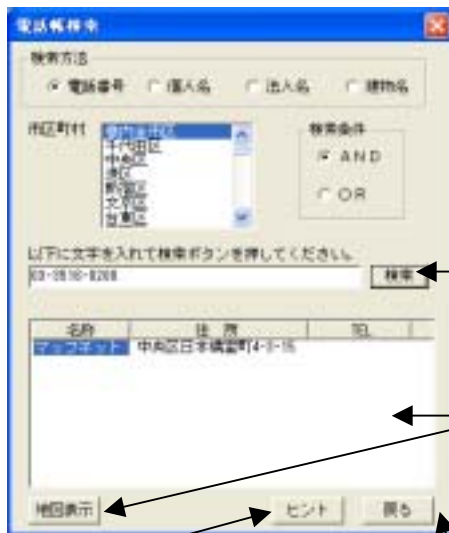
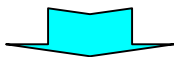
### 3.1 各種のキーで検索する

#### 〔1〕電話帳で検索し地図を表示（電話番号・個人名・法人名・建物名）



検索方法のラジオボタンをクリックして下さい。

入力フィールドに検索条件を入力します。



検索条件の入力が完了したら「検索」ボタンをクリックして下さい。（「Enter」キーでも可です。）

検索結果がリストボックスに表示されますので対象データを選択して「地図表示」ボタンをクリックして下さい。「地図表示」ボタンをクリックする代わりに、対照データをダブルクリックしても地図表示できます。

ヒントボタンの解説を参照下さい。

元の地図画面に戻る場合は、「戻る」ボタンをクリックして下さい。（操作は無視されます。）

選択した検索条件を入力します。

複数の名称をキーワードにして検索する場合に、その条件を AND（かつ） OR（または）で指定します。1つの名称のときはどちらでもかまいません。

電話番号は複数指定ができません。

電話番号は、「-」なしで指定しても検索可能です。23区内は、「03」局番の省略もできます。

検索文字を入力します。

複数の名称で検索する場合は、5条件まで可能ですが、文字と文字の間を半角または全角の空白で区切って下さい。ただし、電話番号の検索では複数指定ができません。

検索条件は次の様になっています。

- 電話番号（半角数字）フル一致検索
- 個人名（全角漢字）部分一致検索
- 法人名（全角漢字）部分一致検索
- 建物名（全角漢字）部分一致検索

(例)

and 条件

「東京」という文字と「不動産」という文字がある名称を検索する。

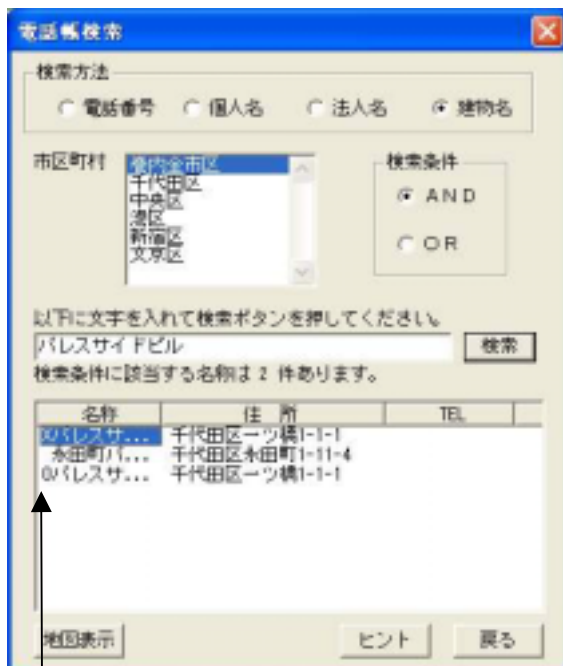
or 条件

「建設」または「不動産」という文字がある名称を検索する。

電話帳に掲載されていない名称や緯度経度で位置が特定できなかったものなど、検索できない場合もあります。

この場合、「電話番号の取得に失敗しました」のメッセージが表示されますので別な検索方法を試して下さい。（確実な方法は、住所検索です。）

建物更新によって入力した建物の検索機能（Ver2.21 から動作する拡張機能）



「グランマップ」バージョン情報

	拡張機能
グランマップ東京8巻セット（書籍版） Ver.1	×
グランマップ東京8巻セット（書籍版） Ver.2	×
グランマップ全東京住宅地図 Ver2.2	×
グランマップ東京8巻セット Ver2.21	
グランマップ全東京住宅地図 Ver2.22	

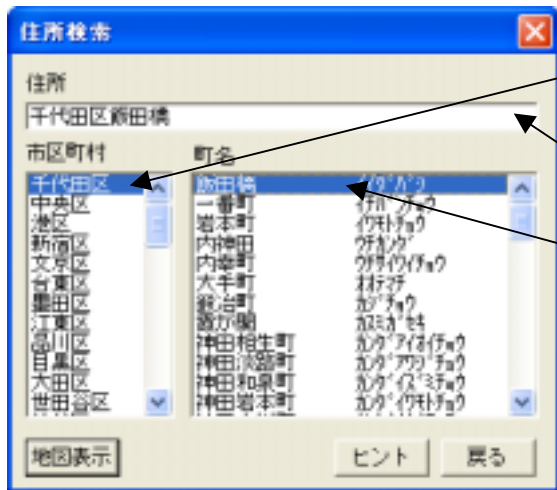
旧バージョンでは、建物更新によって入力した建物名は建物名の検索対象外でしたが、この拡張機能により検索できるようになりました。

この画面では、検索方法を次の4つから選択できます。

電話番号 個人名 法人名 建物名

One point : グランマップ Ver2.21 から、建物名検索した結果に「 」 「×」記号が名称の先頭に表示されますが、「 」印は「建物更新」を行った結果で現在表示されている名称です。「×」印は更新前の名称で、現在表示されている名称とは異なります。但し、いずれの場合でも、検索した場所へ移動して地図を表示します。

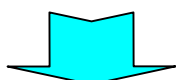
(2)住所を入力してその場所の地図を表示



該当の市区町村を選択して下さい。

選択した市区町村名・町名が自動的に表示されます。

該当市区町村の町名が表示されますので、町名を選択して下さい。



カーソルを住所欄に表示されている住所の後ろに合わせてクリックして下さい  
丁目・番地・号を入力してピンポイントで住所に飛ぶことができます。  
(数値の入力は、半角・全角いずれでも構いませんが半角・全角が、混在しないようにして下さい。)

元の地図画面に戻る場合は、「戻る」ボタンをクリックして下さい。(検索処理は、キャンセルされます。)

ヒントボタンの解説を参照下さい。

住所の入力が完了したら、「地図表示」ボタンをクリックして下さい。  
(入力完了後、「Enter」キーでも地図表示します。)

注意)

該当の丁目・番地・号が見つからない場合は、その住所の該当項目位置の地図を表示します。

例)

号が見つからない場合

該当住所の丁目・番地の記述されている場所を表示します。

番地・号が見つからない場合

該当住所の丁目の表示されている場所を表示します。

### (3) 地図上の建物を指定して居住者情報を表示

#### 検索操作

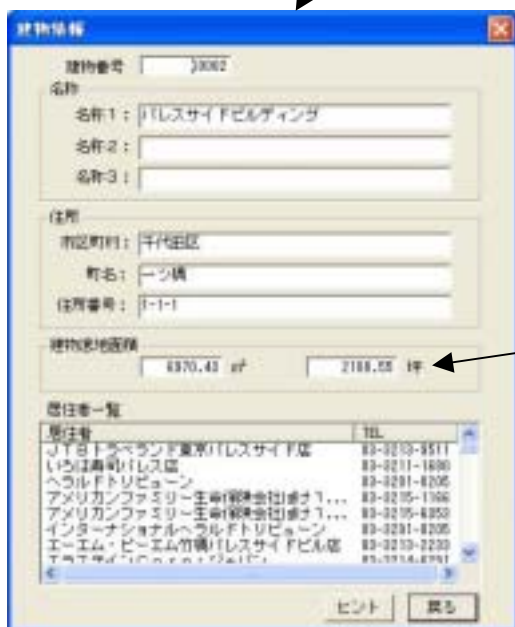
メニューの検索アイコンの「建物」をクリックすると、マウスポインターが  $\oplus$  の形に変わります。

この  $\oplus$  で地図上の調べたい建物をクリックすると、建物とその居住者情報が表示されます。

住所を特定出来なかったり、同一住所に複数の建物が存在する場合など居住者一覧を表示できない場合があります。



建物を選択して表示される画面

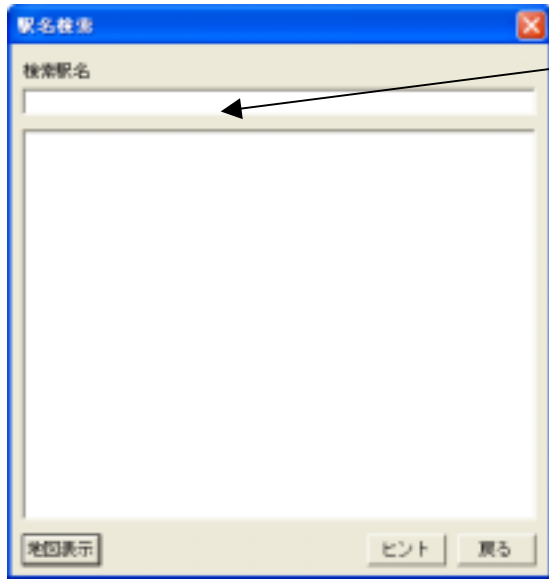


地図を表示した時、建物が赤枠で表示されます。その表示された部分の建物外形の面積となっていますので、あくまで目安としてご使用下さい。



### 3.2 駅関係の検索をする

(1) 駅名を入力して駅を中心に地図を表示



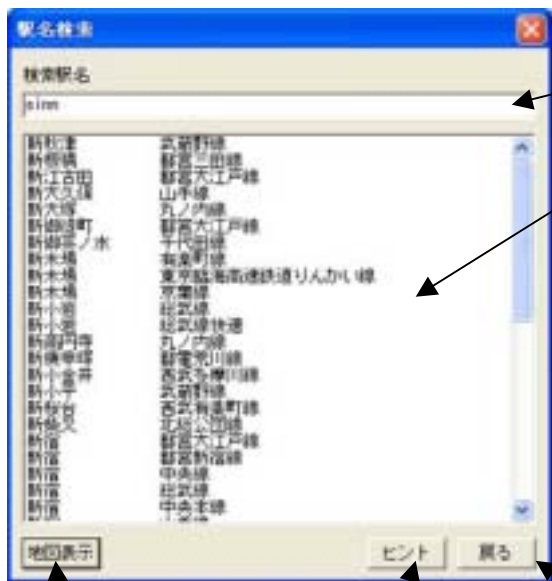
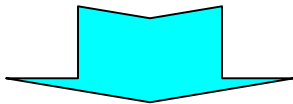
検索したい駅名を入力します。  
ローマ字で入力すると、入力済の文字部分だけで駅名が表示できるので、効率よく検索できます。  
(漢字入力の場合は、文字変換後対象データを検索します。)

駅名をローマ字読みで英字または漢字入力します。

[例1] SINN 新宿、新橋、神泉、新木場など

[例2] 新 新宿、新橋、新小岩、新木場など

[例3] しん 新宿、新橋、神泉、新木場など



検索したい駅名を入力します。

例の場合は、「sinn」まで入力した結果が表示されています。この後、続けて「jyuku」と入力すると、結果の部分は「新宿」だけが検索結果として表示されます。

元の地図画面に戻る場合は、「戻る」ボタンをクリックして下さい。(操作は無視されます。)

ヒントボタンの解説を参照下さい。

該当データを選択したら、「地図表示」ボタンをクリックして下さい。  
該当駅を中心に、地図が表示されます。

(2) 路線図から駅を指定して駅を中心に地図を表示



このスライダーで移動して、該当の駅名を探して下さい。

駅名の文字の部分をクリックして下さい。  
多少幅がありますので、文字をクリックする場合は、注意して下さい。

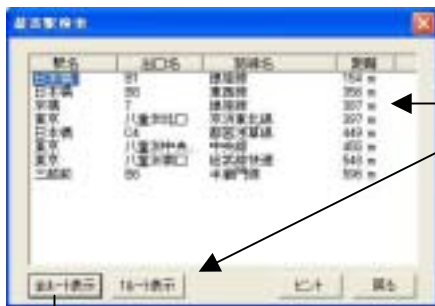
(3) 地図上で指定した位置から最寄り駅を探索し表示

「最寄り駅」ボタンをクリックします。



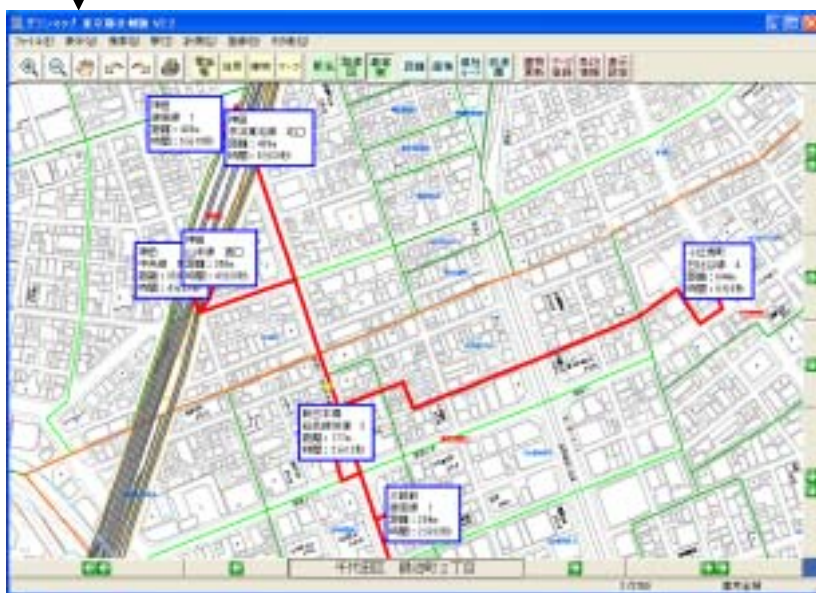
カーソルが十字になります。  
探索を開始したい位置をクリックして下さい。  
クリックすると黄色の丸印になります。

検索する場所にもよりますが、数秒で検索が完了して、次の画面が表示されます。



駅名を1件選択して1ルートのみ表示することができます。

全ルート表示の場合は、次の様に表示されます。



**最寄り駅探索時のエラー**

検索半径 800mの円内に入っている  
駅出入口を対象に探索しているので  
この検索範囲を拡げて、再度探索を  
実行して下さい。

検索範囲を拡げる場合は、表示設定の  
「表示設定の詳細」の項を参照して  
下さい。

### 3.3 地図上で計測する

#### (1) 距離を測定する



「距離」ボタンをクリックします。

終点を指定する場合、左ボタンをダブルクリックして下さい。

距離と時間が表示されます。  
(表示される時間は、表示設定で変更  
できます。表示設定については、  
「表示設定の詳細」の項を参照して  
下さい。)

始点(十字カーソルが表示されます)に  
合わせて左ボタンを1回クリックします。

赤い線(ラバーバンドと言います。)が、表示されます  
ので任意の2点・3点を指定して左ボタンを1回クリッ  
クします。(以降、何点指定しても構いません。)

## (2) 面積を測定する

「面積」ボタンをクリックします。



面積がm<sup>2</sup>と坪数で表示されます。

最後の点を指定する場合、左ボタンをダブルクリックして下さい。

面積の最後線は、自動的に最初の点と結合します。

十字カーソルが表示されますので、始点に合わせて左ボタンを1回クリックします。

赤い線（ラバーバンドと言います。）が表示されますので任意の2点・3点を指定して左ボタンを1回クリックします。（以降、何点指定しても構いません。）

### (3) 地図上で2地点を指定して最短ルートを求める

「最短ルート」ボタンをクリックして下さい。



始点に合わせて（十字カーソルが表示されます）マウスの左ボタンを、1回クリックして下さい。

ルート検索したい終点にカーソルを合わせてマウスの左ボタンを1回クリックして下さい。

終点が画面外の場合は、あらかじめ縮小して表示範囲を拡げるか、または、画面移動矢印で画面移動して終点を指定して下さい。

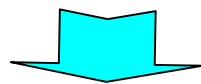
手マークで、移動しようとする時、最短ルートの操作が、キャンセルされますので、手マークでの移動は行わないで下さい。

#### (4) 距離や時間を入力して到達圏を求める

「到達圏」ボタンをクリックして下さい。



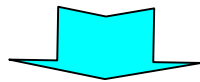
十字カーソルが表示されるので、中心の位置にカーソルを移動させ左ボタンをクリックする。



到達圏の範囲を指定する画面が表示されるので、範囲を指定して「地図表示」ボタンをクリックする。



到達圏の範囲を選択します。  
距離または、時間のいずれかで探索します。



入力完了後、「地図表示」ボタンをクリックして下さい。



実際の道路に沿って歩ける範囲を描画します。  
自動車専用道路は、探索対象外となっています。


One point : 出店計画、商圈分析などに使用する場合、顧客データをマッチング処理させて、ピン等のマークを展開してから、「到達圏」探索を行うと分布が一目でわかりますので、活用して下さい。

## 第4章 メニューボタンによる中級操作

この章では、グランマップの基本的使い方をマスターした方に、より高度な使い方の操作方法を解説します。地図上の建物名の更新や外部出力の方法、さらには、アドレスマッチングなど高度な機能を紹介します。

### 4.1 建物名を更新する

メニューの登録アイコンの「建物更新」をクリックすると、マウスポインターが に 変わります。

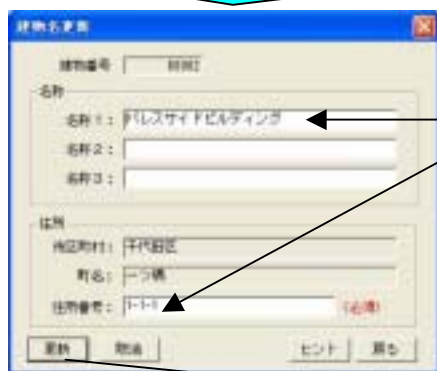
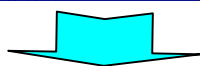
この  で地図上の更新したい建物をクリックすると、建物名が表示されます。

建物名や住所の番号部分を変えたい場合は3つの名称欄と住所番号欄に、それぞれ入力して更新ボタンをクリックします。



「建物更新」ボタンをクリックします。

地図上で建物の中心部をクリックします。



現在の建物名や住所番号が表示されます。

対象の建物名や住所番号を更新入力します。





更新ボタンを押せばディスクに記録されると同時に表示地図画面の名称も更新されます。

元の状態に戻す場合は再度「建物更新」ボタンをクリックし更新した建物を選択して、取消ボタンをクリックすると更新前の状態に戻ります。

#### 4.2 各種マークを登録する

任意の地点をクリックして、各種マークを登録します。

メニューの登録アイコンの「マーク登録」をクリックすると、マウスポインターが  の形に変わります。

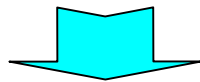
この  で地図上の任意の地点をクリックすると、マーク登録画面が表示されます。

吹き出し、マップマーク、マッチングからマーク種類を選んで、以下の手順にしたがって登録します。



「マーク登録」ボタンをクリックします。

地図上でマーク位置をクリックします。



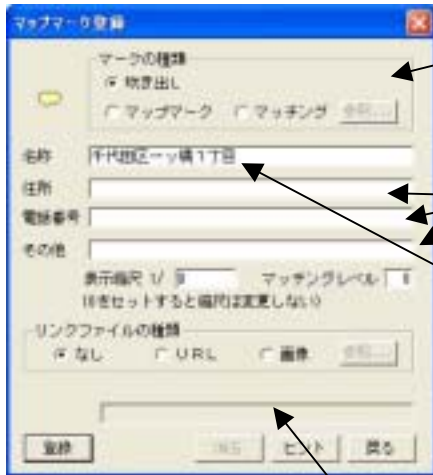
「マップマーク登録」画面が表示されます。

データの格納場所は、『付録1』を参照して下さい。

更新データ (USER フォルダー) は、バックアップしておく事をお勧めします。

再インストールが必要になった場合、USER フォルダーをコピーから戻して下さい。

(1) 吹き出しマークを登録

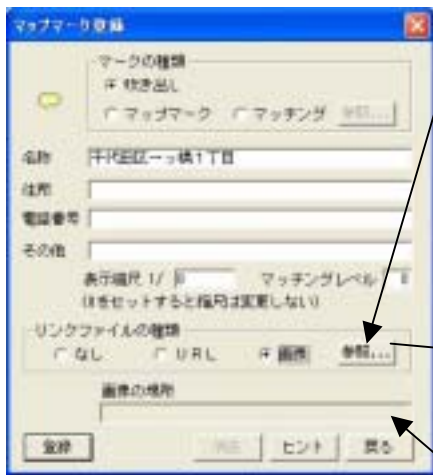


マーク種類をチェックします。  
(初期値は、吹き出しの登録画面です。)

住所、電話番号、その他は必要な都度入力して下さい。  
初期状態では、住所が表示されていますが、これを消去して、吹き出しに表示するメモを入力できます。  
(最大文字数62文字までです。)

吹き出しの形状・色・大きさは変更できません。

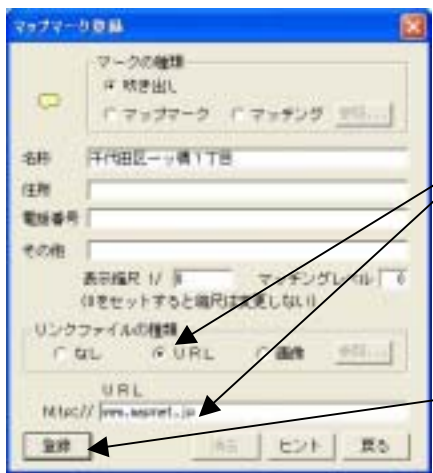
画像やURLをリンクする必要のない場合は、ここで「登録」ボタンをクリックして下さい。  
ディスクに記録されます。



画像・文書・計算シート等のリンクを行う場合はリンクファイルの種類「画像」を指定して下さい。  
「画像」を指定すると「参照」ボタンがクリックできるようになりますのでリンクしたいファイルを指定して下さい。



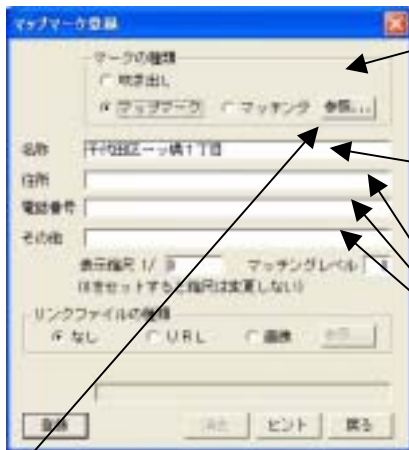
選択したファイルが、表示されます。



インターネットのホームページにリンクする場合はURLをクリックしてホームページアドレスを入力して下さい。

登録ボタンをクリックすれば、ディスクに記録されます。  
大量のデータを登録する場合は、ディスクの容量に注意して下さい。

## (2) マップマークを登録



マーク種類をチェックします。  
(マップマークをクリックします。)

吹き出しに表示するメモを、名称欄に入力します。  
(最大文字数62文字までです。)

吹き出しの形状・色・大きさは変更できません。

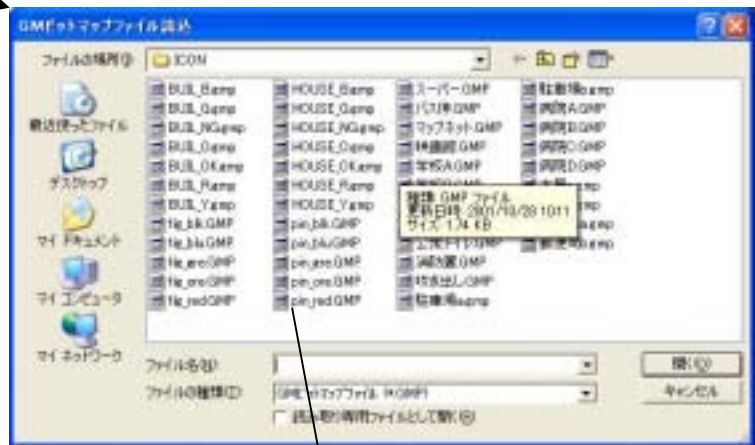
住所、電話番号、その他は必要な都度入力して下さい。

「参照」ボタンがクリックできる様になりますのでクリックして下さい。

下の画面が表示されます。

右の画面が表示されます。  
この画面より、アイコンを選択して下さい。

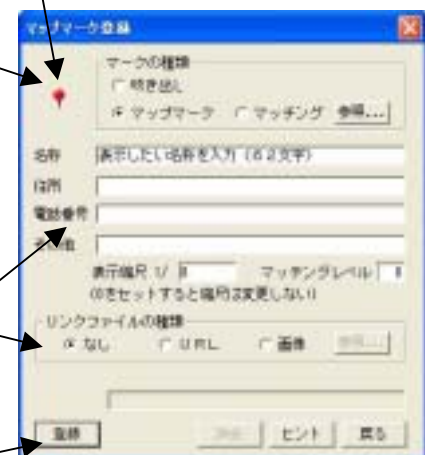
例：先頭の文字は、種類です。  
flg は、三角の旗です。  
pin は、虫ピンです。  
後ろに続く文字は、色です。  
\_blk は、黒色・\_blu は、青色  
\_gre は、緑色・\_org は、橙色  
\_red は、赤色となっています。  
その他のアイコンは適宜使用して下さい。



pin\_red を選択した例です。

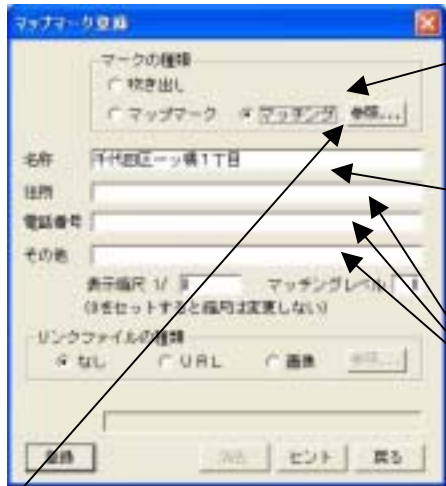
選択されたアイコンが、登録画面に表示されます。  
変更したい場合は、再度「参照」ボタンをクリックして、選択して下さい。

名称記入、リンクファイルの種類等の設定は、〔1〕  
吹き出しの登録と同様に行ってください。  
インターネットのURL設定も同様です。



登録ボタンをクリックすれば、ディスクに記録されます。  
大量のデータを登録する場合は、ディスクの容量に注意して下さい。

(3) マッチングマークを登録



マーク種類をチェックします。  
(マッチングをクリックします。)

吹き出しに表示するメモを、名称欄に入力します。  
(最大文字数62文字までです。)

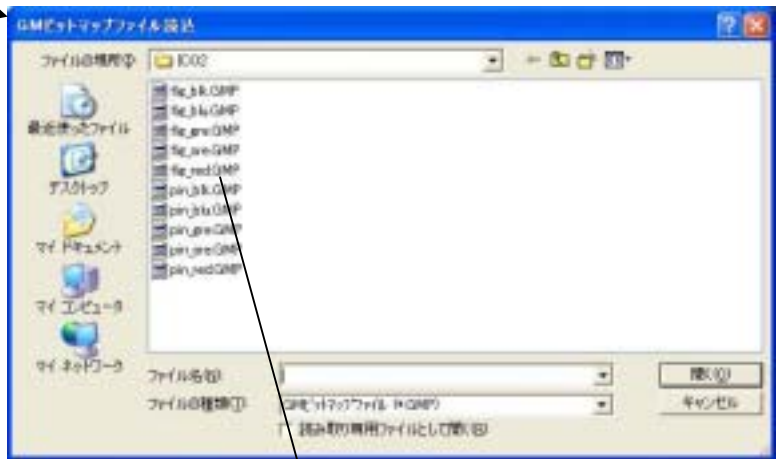
吹き出しの形状・色・大きさは変更できません。

住所、電話番号、その他は必要な都度入力して下さい。

「参照」ボタンがクリックできる様になりますのでクリックして下さい。

下の画面が表示されます。

右の画面が表示されます。  
この画面より、アイコンを選択して下さい。

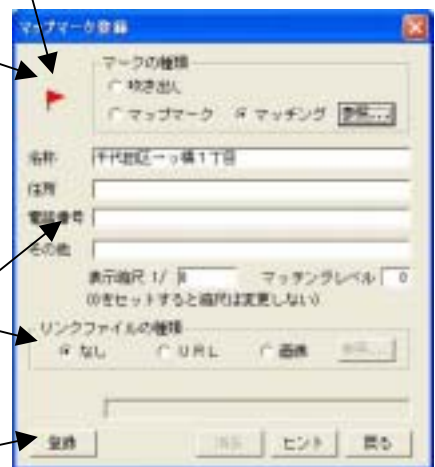


例：先頭の文字は、種類です。  
flg は、三角の旗です。  
pin は、虫ピンです。  
後ろに続く文字は、色です。  
\_blk は、黒色・\_blu は、青色  
\_gre は、緑色・\_org は、橙色  
\_red は、赤色となっています。  
その他のアイコンは適宜使用して下さい。

flg\_red を選択した例です。

選択されたアイコンが、登録画面に表示されます。  
変更したい場合は、再度「参照」ボタンをクリックして、選択して下さい。


名称記入、リンクファイルの種類等の設定は、〔1〕  
吹き出しの登録と同様に行ってください。  
インターネットのURL設定も同様です。




登録ボタンをクリックすれば、ディスクに記録されます。  
大量のデータを登録する場合は、ディスクの容量に注意して下さい。

#### (4) マークの更新、消去


登録されたマークをクリックして、マークの更新および消去を行います。

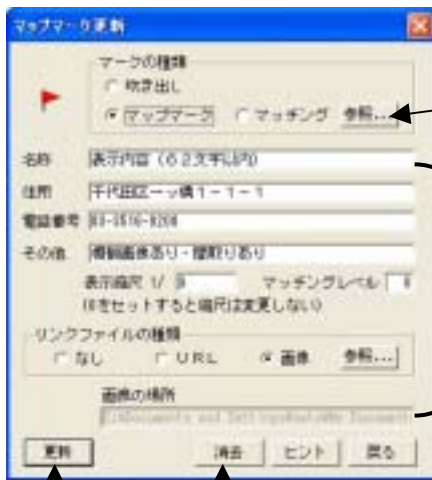
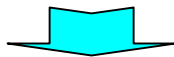
メニューの登録アイコンの「マーク登録」をクリックすると、マウスポインターが  の形に変わります。

この  で地図上に登録されたマークをクリックすると、マーク登録画面が表示されます。クリックされたマークの内容を、以下の手順に従って更新・消去します。



「マーク登録」ボタンをクリックします。

 カーソルでマークをクリックします。



参照からアイコンの種類も変更できます。

内容を更新して下さい。

消去する場合は、更新不要です。

一度消去したデータの再生は出来ません。

消去の場合は、「消去」ボタンをクリックして下さい。

内容を更新した場合は、「更新」ボタンをクリックして下さい。

全てのマーク（吹き出し・マップマーク・マッチング）更新・消去は、本処理にて同様に行えます。

### (5) 登録済みマーク位置の移動



マークの位置を変更したい場合、マークにカーソルを合わせて左ボタンを押しながら移動させます。(ドラッグと言います。)

適当な場所にきたら、左ボタンをはなします。

はなした場所が、新たにディスクに記録され次回からは、その場所に表示されます。

### (6) 登録内容の表示



マウスカーソルで、マークの中心位置をポイントする(クリックではなく触れるだけです。)と名称欄に、記入された内容が表示されます。

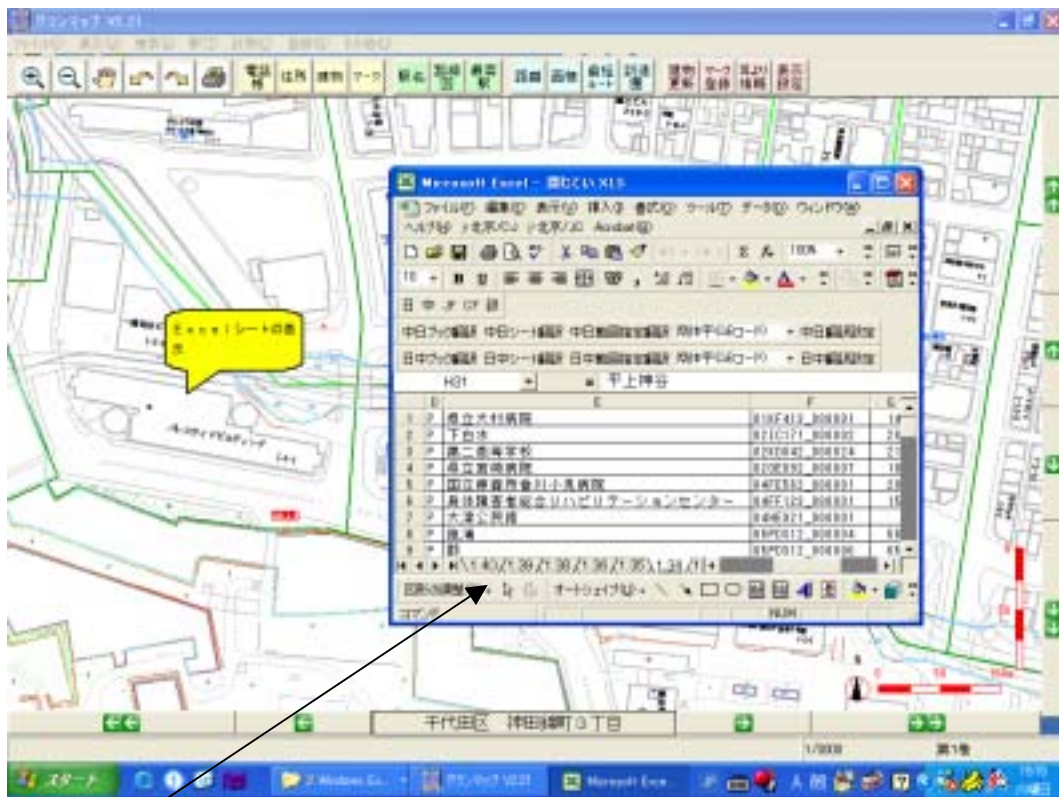
(7) マークのリンク内容の表示



リンクとは  
 「グランマップ」システムから他のシステムを呼び出す事で、画像及び、インターネットのURLを呼び出すなどの機能があります。  
 画像表示プログラムがない、あるいは、URLがない場合など、お客様の環境により開かない場合も有りますので、ご注意下さい。  
 マイクロソフト Office (Excel、Word など) ペイントショップ、Adobe のフォトショップなどのツールが必要な場合がありますので、お客様の環境を、ご確認下さい。

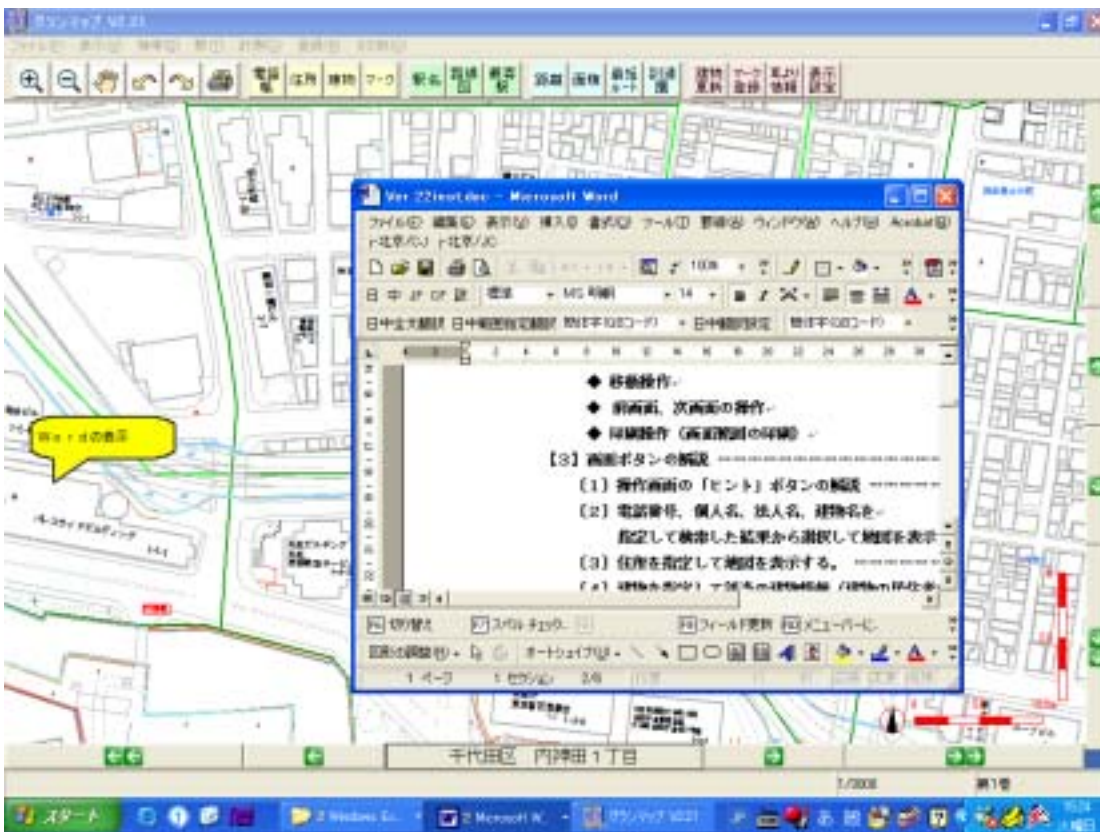
マーク登録時に、リンクファイルを指定している場合  
 マークをダブルクリックすると内容が表示されます。

リンクしているファイルが、エクセルの場合、導入されている Excel が起動されて別ウィンドウに表示されます。

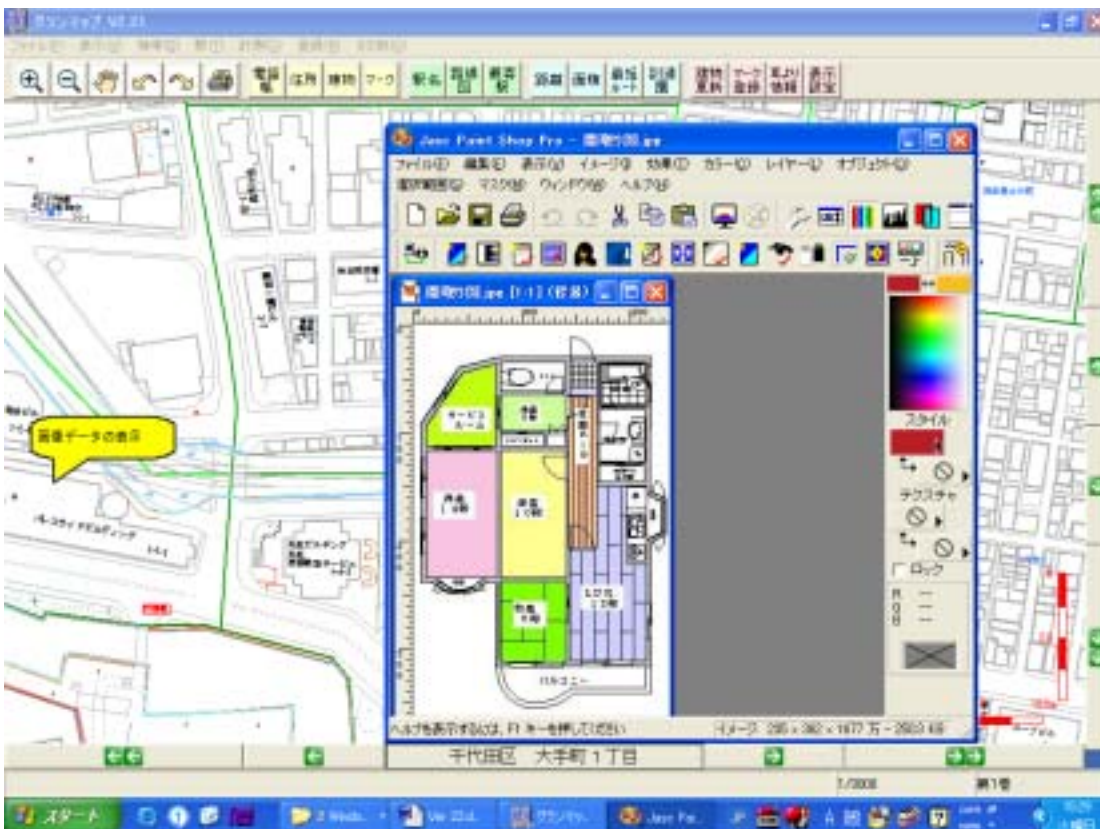


Excelのシートが表示されます。  
 (以下、Word・画像・HPの参考例を示します)

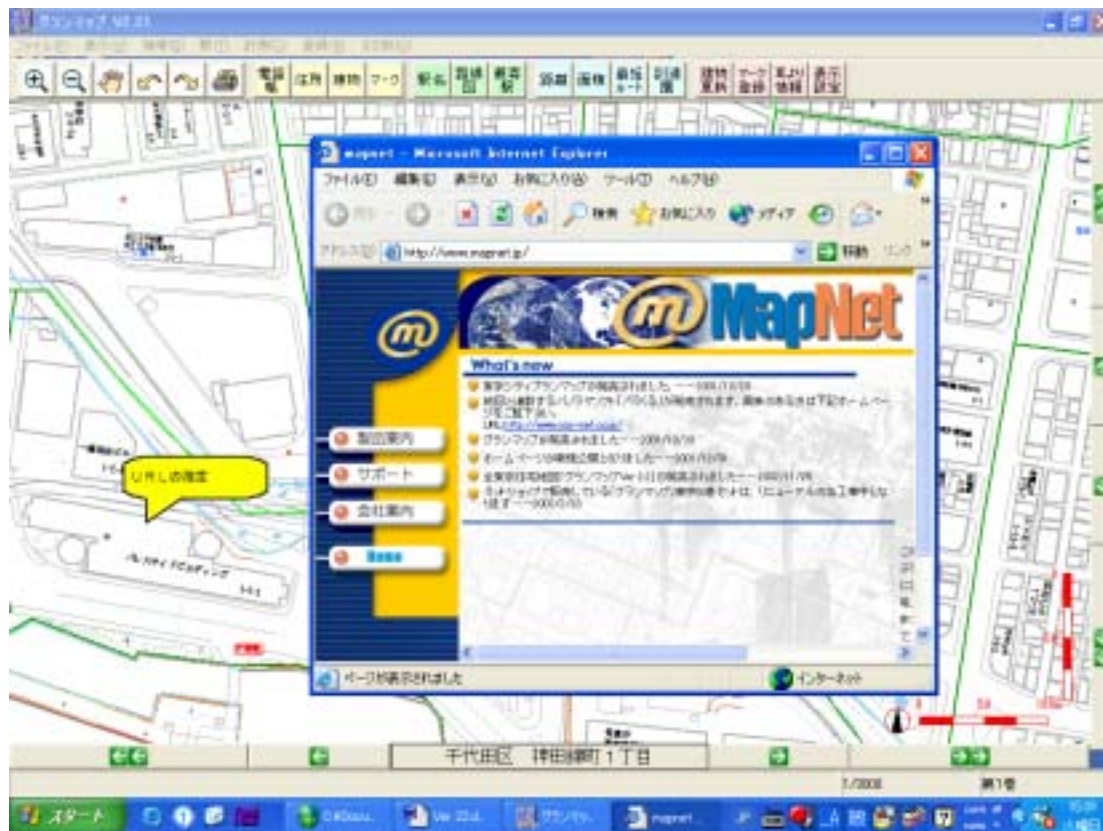
リンクしているファイルが、ワードの場合、導入されている Word が起動されて別ウィンドウに表示されます。



リンクしているファイルが、画像データの場合、導入されている画像処理プログラムが起動されて別ウィンドウに表示されます。



リンクが、URL の場合、インターネットが起動されて指定のホームページが表示されます。



表示されたリンクデータは、別画面であるため、地図と重ねて印刷はできません。

エクセルやワードに、地図を貼り付けるために、地図の印刷を直接画像出力する方法がありますので、第6章を参照下さい。

### 4.3 耳より情報を登録する

耳より情報を確認して、地図上に表示します。

(現在、耳寄り情報のダウンロードサービスは停止しております。データのダウンロードサービスは、再開次第ご案内申し上げますので、しばらくお待ち下さい。)

耳より情報データは、Webサイトからダウンロードして登録します。

登録が済んだ後で、メニューの登録アイコンの「耳より情報」をクリックすると、耳より情報の確認画面が表示されます。

耳より情報データを削除するときは、「削除」ボタンを押します。



耳より情報ボタンをクリックします。

耳より情報ダウンロード画面を呼び出すボタンをクリックする。



弊社インターネット画面が表示されます。  
ダウンロードするデータを選択して下さい。  
(現在、停止中)

ダウンロードしたデータを削除する場合は、「削除」ボタンをクリックして下さい。

耳より情報が1ページを超えた場合は前ページ、次ページボタンでページ送りできます。

耳より情報のマークの場所を検索表示するには、第3章のマーク検索で、耳より情報をチェックして検索してください。

#### 4.4 地図表示の各種設定をする

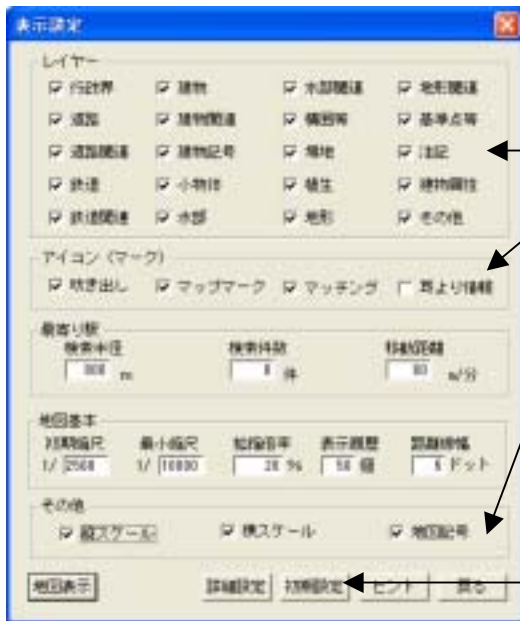
グランマップ地図の表示環境を設定します。

##### (1) 一般の表示設定

メニューの設定アイコンの「表示設定」をクリックすると、表示設定の画面が表示されます。

以下の項目を設定して、地図表示ボタンをクリックすれば、設定値が登録され地図表示されます。

また、初期設定ボタンで初期値の状態に戻し、戻るボタンで設定値を登録せず設定画面を閉じます。



チェックマークをクリックすると、チェックマークが消えて「OFF」の状態となり該当地図レイヤーが表示されなくなります。再度クリックすると、チェックマークが表示され「ON」の状態になります。

「初期設定」ボタンをクリックすると、出荷時のデフォルト値に戻します。

##### (1) レイヤー

地図は、レイヤーと呼ばれる階層データを重ねてできあがっていますが、その各レイヤーの表示 ON、OFFを行います。(レイヤーの種類は、『付録3』を参照して下さい。)

##### (2) アイコン

地図上に表示する吹き出し、マップマーク、マッチング、耳より情報の各アイコンの表示 ON、OFFを行います。

##### (3) 最寄り駅

最寄り駅を探すときの検索半径(m)、検索件数、分当りの移動距離 (m/分)を入力します。初期値はそれぞれ 800m、8件、80m/分 となっています。

##### (4) 地図基本

基準地図の縮尺と表示できる最小の地図縮尺、地図表示の拡大縮小の増分倍率(%)、表示履歴個数(個)、距離線の幅(ドット)を入力します。

初期値は、それぞれ 2500、10000、50%、50個、5ドット となっています。

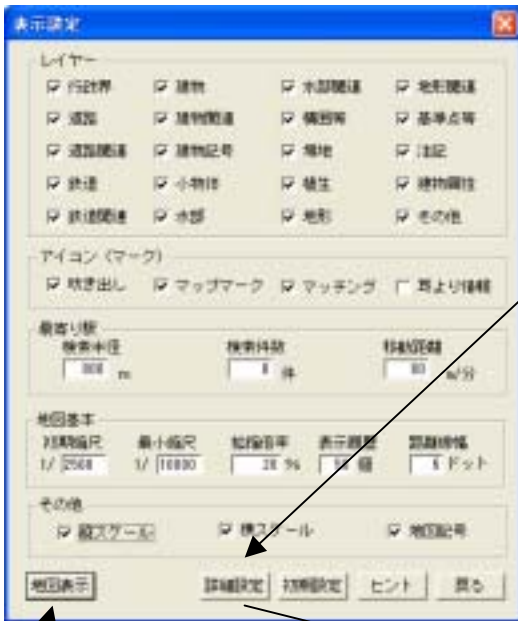
##### (5) その他

地図上に表示される縦横のスケールと地図記号の表示 ON、OFFを行います。

## (2) 詳細な表示設定(緯度経度等)

地図上の緯度経度座標及び、XY 直角座標を表示したい場合に、使用します。

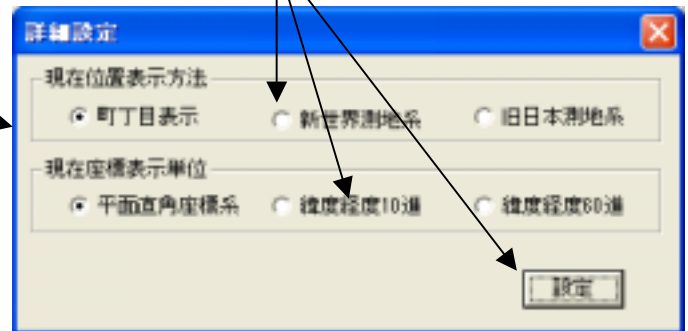
(緯度経度は、世界測地系及び旧日本測地系のいずれでも表示可能です。)



「詳細設定」ボタンをクリックします。

該当の表示方法ボタンをクリックして下さい。  
設定が完了したら「設定」ボタンをクリック  
して下さい。(画面は、初期状態です。)

詳細設定画面が表示  
されます。



詳細設定の入力が完了したら、「地図表示」ボタンをクリックして下さい。

地図が表示されます。



カーソルの位置が指定座標で  
(緯度経度等)表示されます。

「詳細設定」は、グランマップを終了すると初期状態に戻されます。(町丁目表示になります。)

## 第5章 メニューバーによる操作

### 5.1 メニューバー「ファイル」

#### (1) 地図を開く

「全東京住宅地図」と「東京都地域版」の8巻セットでは、メニュー構成が異なります。

「全東京住宅地図」には、「地図を開く」という項目はありません。




「東京都地域版」では、複数の巻を導入した場合、巻を切替えて地図を表示させる必要があります。

巻を切替えて表示させるため、巻の地域境界では切替えた側の地図の操作しかできません。



#### (2) 印刷

「印刷」は、 ボタンと同じ機能です。

#### (3) 表示設定

「表示設定」ボタンと同じ機能です。

#### (4) 終了

グランマップを、終了します。

## 5.2 メニューバー「表示」

メニューから操作を選択し、クリックして下さい。



### (1) 初期縮尺に戻す

第4章の4.4の〔1〕一般の表示設定

「地図基本」で、設定した初期縮尺を表示する。

### (2) 拡大

第2章の2.2の〔1〕拡大縮小を参照して下さい。

### (3) 縮小

第2章の2.2の〔1〕拡大縮小を参照して下さい。

### (4) 移動

第2章の2.2の〔2〕任意移動を参照して下さい。

### (5) 前に戻る

第2章の2.2の〔4〕前画面、次画面移動を参照して下さい。

### (6) 次に進む

第2章の2.2の〔4〕前画面、次画面移動を参照して下さい。

### 5.3 メニューバー「検索」

メニューから操作を選択し、クリックして下さい。



#### (1) 電話帳

第3章の3.1の〔1〕電話帳で検索し地図を表示 参照。

#### (2) 住所

第3章の3.1の〔2〕住所を入力してその場所の地図を表示 参照。

#### (3) 建物情報

第3章の3.1の〔3〕地図上の建物を指定して居住者情報を表示 参照。

#### (4) マップマーク

第3章の3.1の〔4〕マーク一覧から選択してマークされた場所の地図を表示参照。

## 5.4 メニューバー「駅」

メニューから操作を選択し、クリックして下さい。



### (1) 駅名

第3章の3.2の〔1〕駅名を入力して駅を中心に地図を表示 参照。

### (2) 路線図

第3章の3.2の〔2〕路線図から駅を指定して駅を中心に地図を表示 参照。

### (3) 最寄り駅

第3章の3.2の〔3〕地図上で指定した位置から最寄り駅を探索し表示 参照。



## 5.6 メニューバー「登録」

メニューから操作を選択し、クリックして下さい。



### (1) 建物名更新

第4章の4.1 建物名を更新する 参照。

### (2) マップマーク

第4章の4.2〔1〕～〔7〕各種マークを登録する 参照。

### (3) 耳より情報

第4章の4.3 耳より情報を登録する 参照。

## 5.7 メニューバー「その他」

メニューから操作を選択し、クリックして下さい。



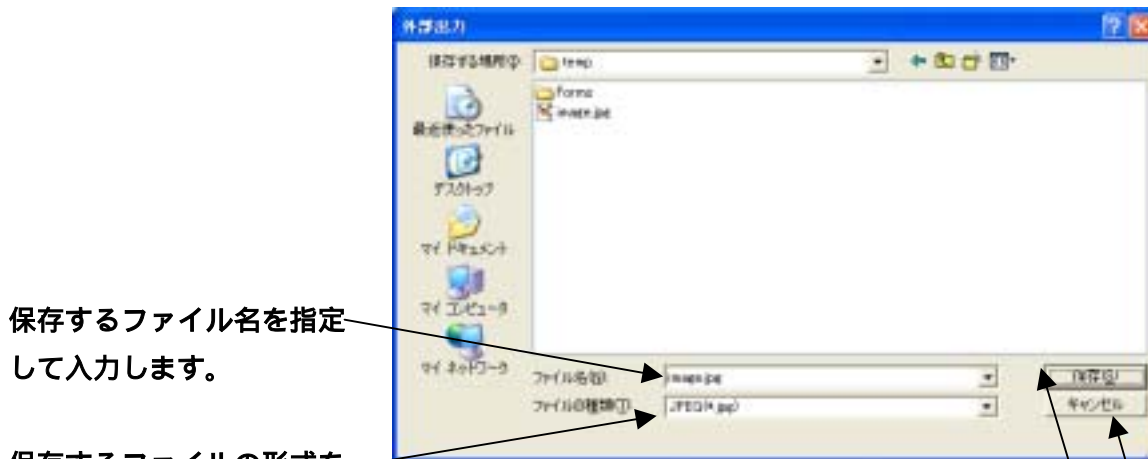
### (1) 外部出力

画面表示範囲の地図を J P E G 画像としてファイル出力します。

その他メニューの「外部出力」を選択して、ファイル名を入力して画面表示範囲の地図を JPEG または、BMP 画像として保存します。

メニューの「その他」から「外部出力」を選択して、クリックします。

外部出力を保存するフォルダーを選択する画面が表示されます。



保存するファイル名を指定して入力します。

保存するファイルの形式を指定します。(Jpeg・Bmp形式のいずれかを選択します。)

保存ボタンを押すと、地図が指定された形式の画像で保存されます。

保存が終了すると、外部出力画面が閉じます。

キャンセルボタンをクリックすると、画像出力を行わないで、外部出力画面を閉じます。

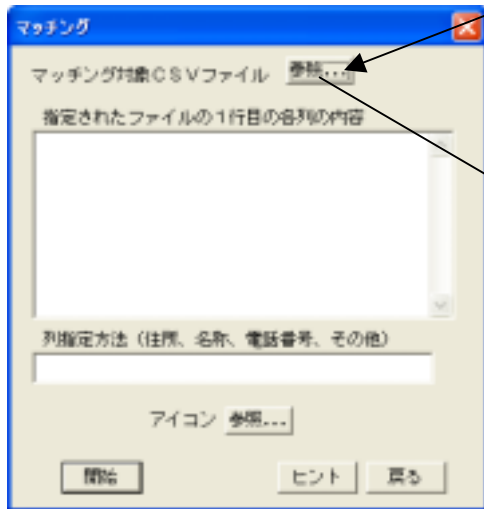
「印刷出力を画像にする」については、第6章を参照して下さい。

## (2) マッチング

C S Vテキストファイルを用意し、地理上の位置情報をマッチングさせます。

住所を含むC S Vテキストファイルを準備します。

その他メニューの「マッチング」を選択して、ファイル名を入力してアドレス  
マッチングを行います。



参照ボタンでファイル一覧から対象C S Vファイルを選択します。

対象になる CSV ファイルを選択する画面が表示されます。

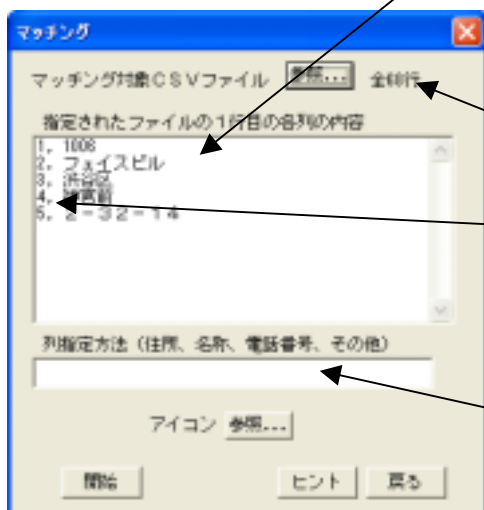


選択した CSV ファイルの  
先頭データが表示されます。

1	A	B	C	D	E
1	1008	フェイスビル	渋谷区	神宮前	2-32-14
2	1000		渋谷区	神宮前	2-3-23
3	1006	フェイスビル	渋谷区	神宮前	2-3-23
4	1009	ニッパビル	渋谷区	神宮前	2-32-3
5	1010	海和青山神宮前レジデンス	渋谷区	神宮前	2-32-28
6	1012	タワマン景福ACE	渋谷区	神宮前	2-32-5
7	1014	松屋アンソーン	渋谷区	神宮前	2-3-26
8	4803	本ビル	渋谷区	神宮前	2-3-29
9	1015	神宮前レジデンスビル	渋谷区	神宮前	2-3-30
10	4852	第2住上ビル	渋谷区	神宮前	2-3-30
11	1018	ヒルズアパル	渋谷区	神宮前	2-33-12
12	1022	チサンマンション 神宮	渋谷区	神宮前	2-33-16

CSV ファイルの件数が表示されます。

先頭の数字は、列の番号です。  
(例の場合は、5列で生成されています。)



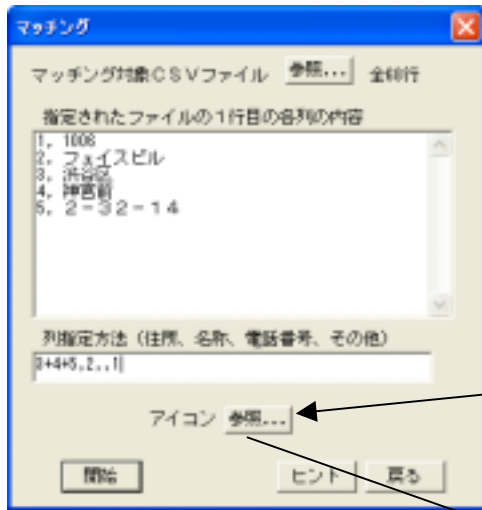
列指定方法に従って、列の番号を指定します。  
(住所に続けてカンマ区切りで名称、電話番号、その他  
欄の列番号も指定します。)

住所が分割されている場合、下記の例のように結合する必要があります。

(複数の列で住所を構成する場合は、半角の「+」記号で列番号をつなぎます。)

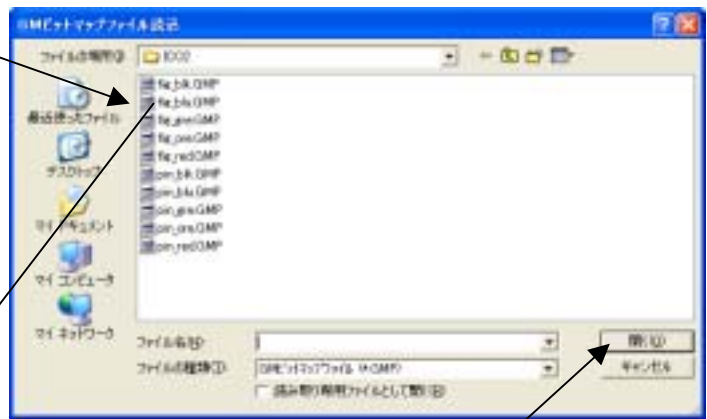
[例 1] 1+2+3,4,5,6 (1+2+3=住所,4=名称,5=電話番号,6=その他)

[例 2] 4,5,6,7 (4=住所,5=名称,6=電話番号,7=その他)

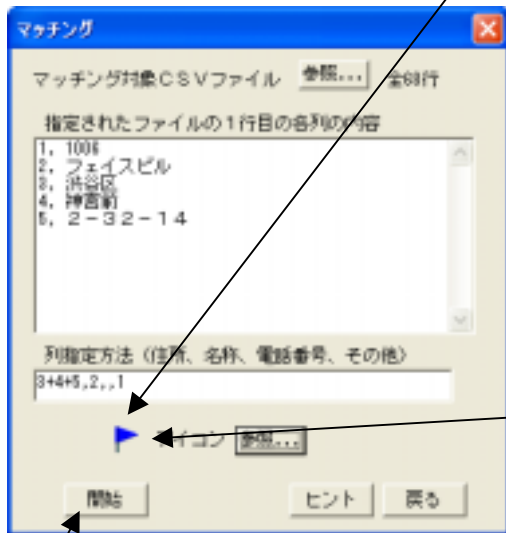


「参照」ボタンをクリックして、マッチングしたデータのアイコンを選択します。

アイコン選択画面が表示されます。



表示したいアイコンを選択して「開く」ボタンをクリックします。



選択したアイコンが表示されます。

注) マッチングデータの一括削除の方法は、「付録2」フォルダーの構成に、記載しています。

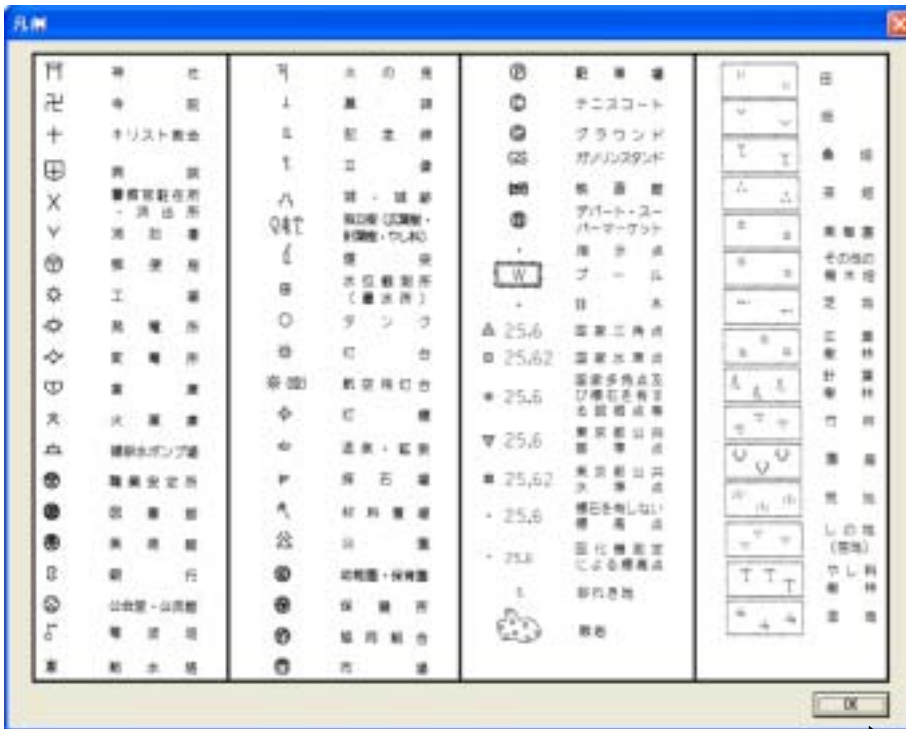
開始ボタンを押してマッチングを開始します。

対象件数にもよりますが、若干時間が掛かる場合があります。

対象ファイルは、必ずカンマ区切りのCSV形式テキストファイルとして下さい。  
 マッチング結果のマークの場所を検索表示するには、第3章3.1〔4〕マーク一覧から選択してマークされた場所の地図を表示で、マッチングマークにチェックして検索して下さい。  
 マッチング結果のマークを更新するには、第4章4.2各種マークを登録するの〔3〕マッチングマークを登録で、マッチングで作成されたマークを選択して更新して下さい。

### (3) 凡例

地図で表現されている、記号凡例を表示します。



「OK」ボタンをクリックすると画面が閉じて元の画面に戻ります。

### (4) 追加機能(予約)

### (5) バージョン情報

本製品の、バージョン及び承認番号を表示します。



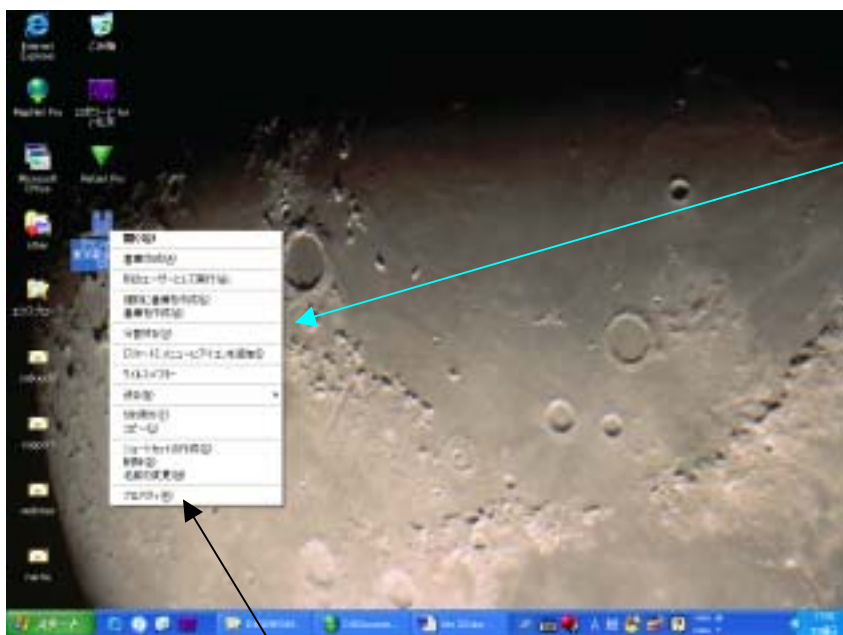
「OK」ボタンをクリックすると画面が閉じて元の画面に戻ります。

## 第6章 知っておくと便利なこと

### 6.1 起動時の地図表示位置を固定する

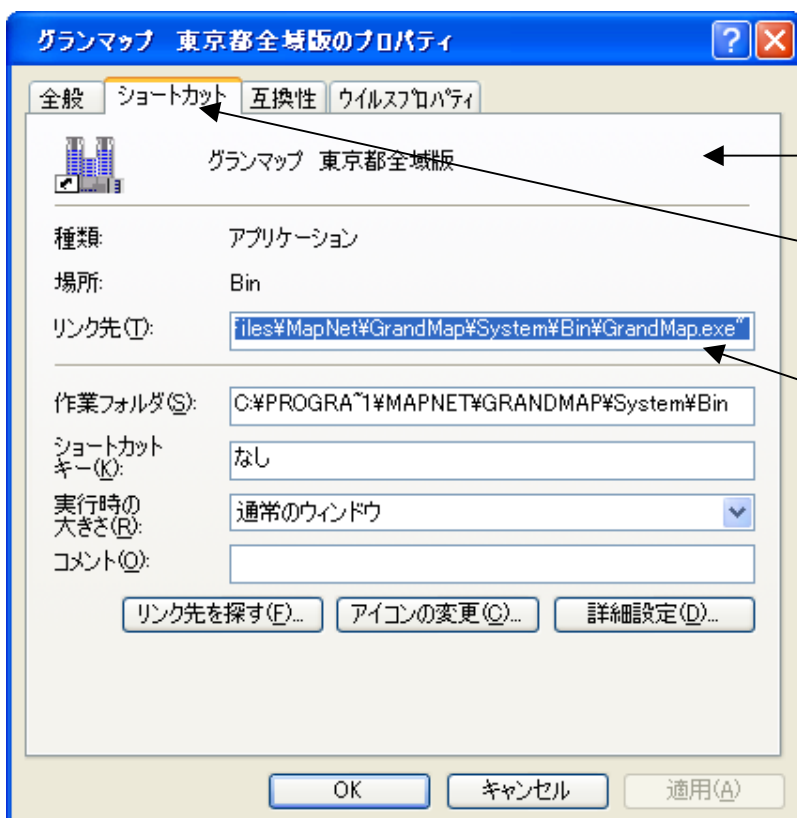
現在、起動時には前回終了した場所を、自動的に初期画面として表示する様になっております。しかし、起動時にいつも同一場所を表示したい場合は、以下の様にショートカットのプロパティで設定する事ができます。

「グランマップ」のショートカットアイコンにカーソルを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。



左のようなメニューが開きます。

このメニューから「プロパティ」を選択し、左クリックします。



「プロパティ」の内容が表示されます。

この時、「ショートカット」のタブをクリックして下さい。

ここに、6.2のパラメーターを指定する事により起動時の地図表示位置を固定する事が、出来る様になります。

## 6.2 パラメータを設定してシステムを起動する

(1) 緯度経度を指定して実行させる。(Ver 2.21 以降指定可能)

「グランマップ」のプログラムは、起動時にパラメータを付加して実行させる事ができます。

### 【指定方法】

“ 「グランマップ」を導入した絶対パス ” /M 緯度 経度 表示縮尺の分母

### 【指定するパラメータ】

固定 /M

緯度 (日本測地系 10 進)

経度 ( " )

縮尺 (縮尺の分母) 1/2500 の場合は、2500と指定します。

引数ととの間の空白区切りは、半角スペースを使用してください。(全角空白不可)

### (例 1)

"C:¥Program Files¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /M 35.601336 139.721590 1000

「グランマップ」の導入先を変更しない場合は、絶対パスは上記の様に指定します。

絶対パスを指定する場合の「 ” 」は、省略することは出来ません。

### (例 2)

"D:¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /M 35.601336 139.721590 1000

「グランマップ」の導入先を「Dドライブ」に指定した場合などは、絶対パスを導入先にして下さい。

上記で指定したフォルダーの場所 (絶対パス) は、「グランマップ」が導入されている場所を指します。指定した場所以外に、導入した場合は (例 2) の様な記述となりますが「/M」以降の記述は同じです。

日本測地系 10 進緯度経度は、第 4 章の 4.4〔2〕を参照して求めて下さい。

(2)住所を指定して実行させる。(Ver 2.22 以降指定可能)

「グランマップ」のプログラムは、起動時にパラメータを付加して実行させる事ができます。

**【指定方法】**

“ 「グランマップ」を導入した絶対パス ” /A 住所 表示縮尺の分母

**【指定するパラメータ】**

固定            /A 又は /a

住所

縮尺 (縮尺の分母)    1/2500 の場合は、2500と指定します。

**引数ととの間の空白区切りは、半角スペースを使用してください。(全角空白不可)**

**(例1)**

"C:¥Program Files¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /A 世田谷区深沢8-10-17 1000

**「グランマップ」の導入先を変更しない場合は、絶対パスは上記の様に指定します。**

**絶対パスを指定する場合の「 ” 」は、省略することは出来ません。**

**(例2)**

"D:¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /a 東京都町田市 6 - 1 0 - 8 1500

**「グランマップ」の導入先を「Dドライブ」に指定した場合などは、絶対パスを導入先にして下さい。**

上記で指定したフォルダーの場所 (絶対パス) は、「グランマップ」が導入されている場所を指します。指定した場所以外に、導入した場合は (例2) の様な記述となりますが「/A」以降の記述は同じです。

(3) 電話番号を指定して実行させる。(Ver 2.22 以降指定可能)

「グランマップ」のプログラムは、起動時にパラメータを付加して実行させる事ができます。

**【指定方法】**

“ 「グランマップ」を導入した絶対パス ” /T 電話番号 表示縮尺の分母

**【指定するパラメータ】**

固定            /T 又は /t

電話番号 (03局番は、ハイフン「 - 」の省略可)

縮尺 (縮尺の分母)    1/2500 の場合は、2500と指定します。

**引数との間の空白区切りは、半角スペースを使用してください。(全角空白不可)**

**(例1)**

"C:¥Program Files¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /A 0335160200 1000

**「グランマップ」の導入先を変更しない場合は、絶対パスは上記の様に指定します。**

**絶対パスを指定する場合の「 ” 」は、省略することは出来ません。**

**(例2)**

"D:¥MapNet¥GrandMap¥System¥Bin¥GrandMap.exe" /a 042-722-6092 1500

**「グランマップ」の導入先を「Dドライブ」に指定した場合などは、絶対パスを導入先にして下さい。**

上記で指定したフォルダーの場所 (絶対パス) は、「グランマップ」が導入されている場所を指します。指定した場所以外に、導入した場合は (例2) の様な記述となりますが「/T」以降の記述は同じです。

### 6.3 印刷出力を地図画像ファイルとして保存する

現在、「グランマップ」で用意してある外部出力は、画面イメージをキャプチャーして取り込むものです。

従って、画面に表示されていない小さな建物の名称等は、出力されませんでした。

ただし、画面ではなくプリンタへの出力を、画像化すれば小さな文字も出力する事が出来ます。

今回、弊社が使用して良好であった、印刷出力を画像化するソフトを参考に掲載いたします。

本ソフトは、有料のソフトです。以下のサイトからダウンロードできますので興味のある方は自己責任において、お使い下さい。

[http://www.geocities.jp/fum\\_367\\_0045/vtp/vtpframepage.htm](http://www.geocities.jp/fum_367_0045/vtp/vtpframepage.htm)

#### [1] バーチャプリンタドライバー

バージョン:2.0

対応 OS:Windows2000/XP 以降

実行環境：書込み可能な C:ドライブに 20MByte 以上の空きエリア

種別:シェアウェア¥500

作者：FUMsoft

メール：fum\_367\_0045@ybb.ne.jp

このソフトはアプリケーションプログラムの印刷出力をイメージファイルとして出力するプリンタドライバーとユーザーインターフェースです。

出力形式は BMP、PNG、JPG に対応しました。

次のような目的で便利に使えらと思います。

- 1 . アプリケーションプログラムの印刷イメージをメールに添付したい時
- 1 . 印刷プレビュー機能の無いアプリケーションプログラムでの印刷イメージ確認用
- 1 . 印刷アプリケーションプログラム作成時の印刷イメージ確認用
- 1 . ブラウザなどの印刷出力から本当に必要なページのみ印刷したい時など

**本ソフトは、(株)マップネットの製品では御座いませんので、各ユーザ様の判断にてご利用下さい。  
また、本製品の仕様方法及び、クレーム等は直接開発者に、お問い合わせ下さい。**

**この製品を利用して発生した、いかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いませんので  
ご了承下さい。**

刷画像出力サンプル (JPEG 出力)



縮尺 : 1/2500  
サイズ : 291KB

刷画像出力サンプル (BMP 出力)



縮尺 : 1/2500  
サイズ : 23MB

## [ 2 ] FinePrint 2000 (Windows 2000,XP 以外を使用の場合)

Windows の印刷機能を大幅に拡張し、縮小印刷・まとめ印刷・ヘッダーフッター付与・ジョブ保存・イメージへ変換などさまざまな機能を提供します。  
基本的に Windows のすべてのアプリ・プリンターで使用できます。

### 印刷を使いやすく!

プレビューを表示し内容を確認してから印刷するので無駄な印刷をする必要がありません。縮小印刷やヘッダー/フッターの付与などの操作をすべてのアプリ・プリンターに対して共通に提供します。たとえば、ヘッダーをアプリで印刷するにはアプリごとに操作が異なり大変でした。FinePrint ならヘッダーの形式を登録してすべてのアプリで共通に使用することができます。

### 印刷量削減!

複数ページを縮小して 1 枚に印刷できます。プレビューで確認しながら自由に不要ページを削除してから印刷できます。まとめ印刷機能では複数アプリ・文書の印刷をためておきまとめて縮小印刷できます。

### ペーパーレスへ!

印刷ジョブをファイルへ保存することができます。保存ファイルは後で FinePrint で開いて参照・印刷ができます。保存形式はプリンターに依存しないので他の FinePrint ユーザも参照・印刷が可能です。また印刷内容をイメージファイルに保存することもできます。



<http://www.nsd.co.jp/share/fineprint/index.html>

本ソフトは、(株)マップネットの製品では御座いませんので、各ユーザ様の判断にてご利用下さい。  
また、本製品の仕様方法及び、クレーム等は直接開発者に、お問い合わせ下さい。

この製品を利用して発生した、いかなる損害に対しても、弊社は一切責任を負いませんので  
ご了承下さい。

## 「付録1」動作環境

OS .....	Windows 98 , 98SE、ME、NT 4 (SP6)、2000 (SP2)、XP
CPU .....	Pentium 500MHz以上推奨
メモリー .....	256MB以上推奨
CD-ROM ...	16倍速以上推奨
空きHD容量 ...	1.8GB以上
モニター .....	1024×768ドット(256色)推奨
プリンター .....	Windows対応のカラーまたはモノクロ (最新版のドライバーを導入して下さい。)

**プリンターの最新版ドライバーは、プリンターメーカーのホームページから、機種毎にダウンロードできます。**

グランマップで印刷を行なうと以下のように縮尺が決まります。

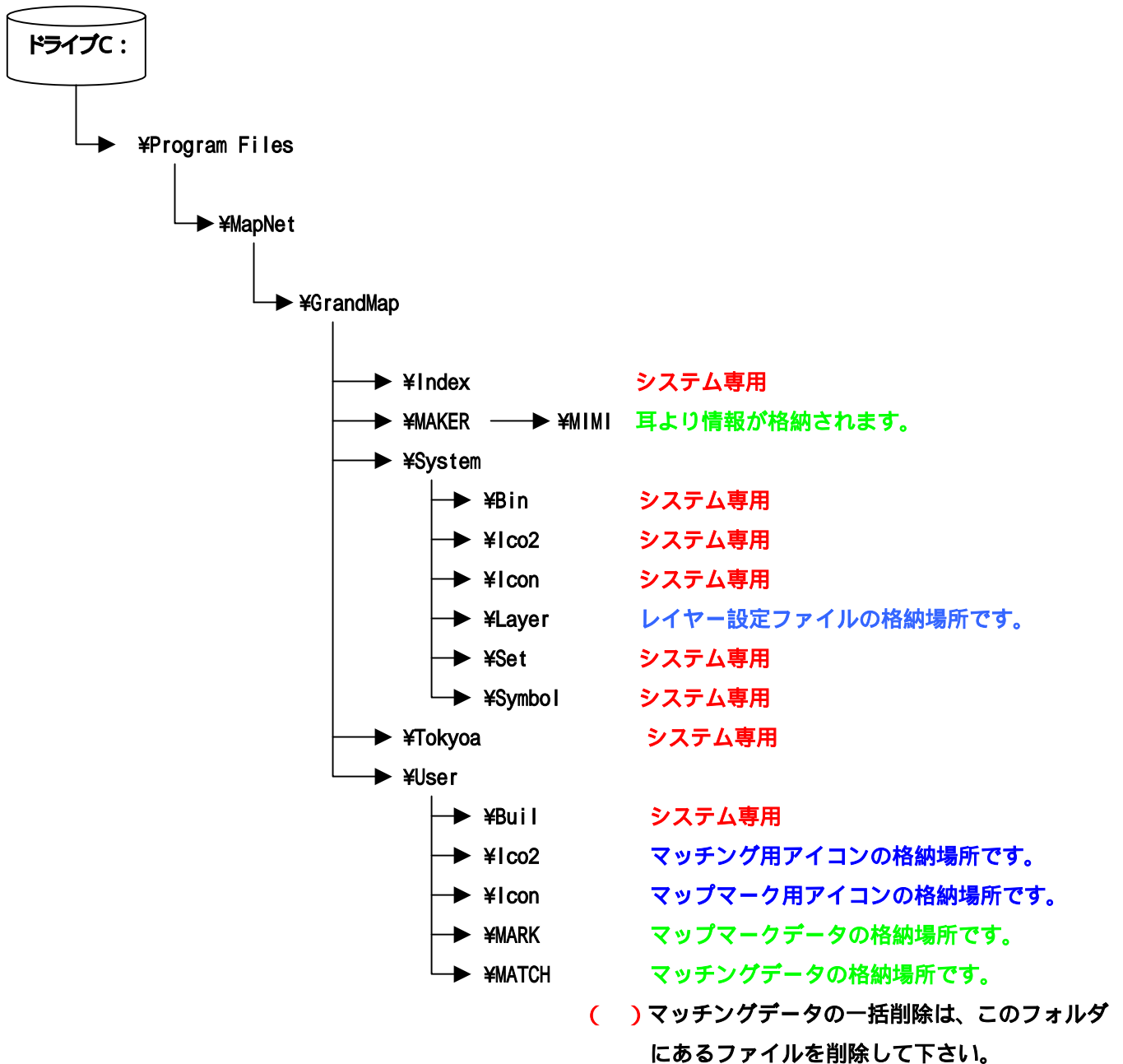
1. 印刷時にウィンドウ内に表示されている地図を印刷対象とする。
2. 印刷範囲ができるだけ大きく印刷されるように、印刷範囲の縦・横のサイズ、用紙の縦・横のサイズをもとに倍率を求めます。

もし、印刷した地図の縮尺を知りたいのであれば、印刷した地図の右下にスケールがあるので、その長さを定規などで測ることで求めることができます。

例) 50mスケールが2.3cmなら  $50\text{m} \div 0.023\text{m} = 2173.9$   
約2174分の1の縮尺となる

## 「付録2」フォルダーの構成

グランマップは標準のインストールを行うと、Cドライブに導入されます。  
ここでは、標準的なインストールが行われたものとして、構成を示します。



赤字の字は、システムが管理しているファイルです。

正常に動作しなくなりますので、絶対に触らないで下さい。

青色の字は、弊社システム管理者のみが、設定を行います。

この情報を改造した場合、正常な動作は保障されません。

緑色の字は、ユーザーが作成したデータです。バックアップすることをお勧めします。

登録されたマップマーク(.GMX)、耳より情報(.GMY)、マッチング(.GMZ)のデータは、Eメールに添付して送付し、受信先のグランドマップの地図で表示させることができます。  
登録先のフォルダーは、上記の通りですので、同じ場所に保存してください。

「付録3」レイヤー一覧

レイヤー番号	レイヤー名称	合計	記号
1101	都・県界	587	
1103	郡・市・東京都の区界	1,510	
1104	町・村界・指定都市の区界	83	
1106	大字・町界	8,427	
1107	小字・丁目界	10,558	
2101	真幅道路	1,293,703	
2103	徒歩道	8,389	
2106	庭園路	143,029	
2110	高速道路	2,790	
2203	道路橋	35,728	
2205	徒橋	903	
2211	横断歩道橋	4,069	
2213	歩道	147,532	
2214	石段	152,853	
2215	地下街・地下鉄等出入口	4,012	
2219	道路のトンネル	1,915	
2226	分離帯など	14,136	
2228	道路の雪覆い等	189	
2238	並木	329,295	
2301	普通鉄道	13,039	
2303	路面の鉄道	99	
2304	モノレール	300	
2305	特殊鉄道(新交通)	297	
2306	索道	529	
2401	鉄道橋	2,890	
2411	跨線橋	196	
2419	鉄道のトンネル	302	
2421	停留所(路面電車)	50	
2424	プラットホーム	1,233	
2426	モノレール橋脚	1,373	
2428	鉄道の雪覆い等	26	
3001	普通建物	2,670,316	
3002	堅ろう建物	403,947	
3003	無壁舎	125,247	

レイヤー 番号	レイヤー名称	合計	記号
3401	門	3,263	
3402	屋門	3,501	
3404	プール	6,715	
3509	郵便局	412	
3515	警察官駐在所・派出所	1,059	
3516	消防署	686	
3517	職業安定所	1	
3521	神社	1,309	
3522	寺院	120	
3523	キリスト教会	329	
3525	幼稚園・保育園	223	
3526	公会堂・公民館	807	
3528	図書館	27	
3529	美術館	2	
3531	保健所	2	
3532	病院	395	
3534	銀行	2,217	
3536	協同組合	54	
3538	市場	6	
3539	デパート・スーパーマーケット	166	
3545	倉庫	3,898	
3546	火薬庫	26	
3548	工場	5,486	
3549	発電所	7	
3550	変電所	104	
3556	揚排水ポンプ場	213	
3560	ガソリンスタンド	2,590	
3570	映画館	49	
4201	墓碑	17,998	
4202	記念碑	1,640	
4203	立像	314	
4207	鳥居	3,188	
4219	坑口	13,661	
4220	独立樹(やし科)	29	
4221	独立樹(広葉樹)	62	
4222	独立樹(針葉樹)	35	

レイヤー 番号	レイヤー名称	合計	記号
4231	タンク	5,376	
4232	給水塔	1,603	
4233	火の見	94	
4234	煙突	1,774	
4235	高塔	15,984	
4236	電波塔	268	
4241	灯台	33	
4242	航空用灯台記号	1	
4243	灯標	60	
4251	水位観測所(量水所)	12	
4261	輸送管(地上)	338	
4262	輸送管(地下)	3,368	
4263	輸送管記号(水)	29	
4264	輸送管記号(油)	2	
4265	送電線	3,349	
5101	水涯線(河川・海岸線・湖・池)	65,848	
5102	用水路(一条河川)	9,533	
5103	かれ川	5	
5202	棧橋(鉄・コンクリート)	272	
5203	棧橋(木製・浮棧橋)	3,628	
5211	防波堤	255	
5221	渡船発着所	6	
5225	ダム	477	
5226	滝	90	
5227	せき	3,431	
5228	水門	1,039	
5231	不透過水制	23	
5232	透過水制	9,502	
5233	水面下水制	57	
5239	敷石斜坂	30	
5241	流水方向	1,583	
5242	汐入川	120	
6101	人口斜面	652,181	
6102	土堤等	90	
6110	被覆	262,307	
6130	さく等	524,925	

レイヤー 番号	レイヤー名称	合計	記号
6140	へい	28,003	
6201	区域界	32,920	
6205	公園	6,290	
6212	駐車場	30,728	
6214	園庭	3,497	
6216	材料置き場	2,392	
6222	温泉・鉱泉	1	
6225	城・城跡	2	
6231	採石場	19	
6240	テニスコート	3,138	
6241	グラウンド	4,511	
6301	植生界	141,957	
6302	耕地界	40,794	
6311	田	5,128	
6313	畑	86,114	
6317	桑畑	716	
6318	茶畑	8,401	
6319	果樹園	18,106	
6321	その他の樹木園	22,345	
6323	芝地	14,419	
6331	広葉樹林	288,701	
6332	針葉樹林	71,768	
6333	竹林	7,937	
6334	荒地	30,966	
6336	しの地(笹地)	195	
6337	やし科樹林	25	
6338	湿地	58	
6340	砂れき地	4,367	
7101	等高線(計曲線)	403,247	
7102	等高線(主曲線)	1,561,721	
7103	等高線(補助曲線)	163,893	
7105	凹地(計曲線)	451	
7106	凹地(主曲線)	1,927	
7107	凹地(補助曲線)	1,078	
7199	凹地(矢印)	3	
7201	土がけ	29,829	

レイヤー 番号	レイヤー名称	合計	記号
7202	雨裂	142	
7206	洞口	7	
7211	岩がけ	110,889	
7212	露岩	9,784	
7213	散岩	304	
7301	国家三角点	277	
7302	国家水準点	165	
7303	国家多角点	9	
7304	東京都公共基準点	507	
7305	東京都公共水準点	623	
7311	標石を有しない標高点	4,938	
7312	図化機測定による標高点	164,884	
8110	郡・市・東京都区名	1,223	
8111	町・村・指定都市の区名	193	
8112	市・町・村の飛地名	12	
8114	大字・町名	2,096	
8115	小字・丁目名	12,266	
8116	通り名	102	
8121	道路の路線名	10,266	
8122	坂・峠・道路施設等の名称	188	
8123	鉄道の路線名	870	
8124	操作場・信号所・鉄道施設名	208	
8125	橋名	3,895	
8126	トンネル名	163	
8131	一般の建物名	30,486	
8132	病院建物名	649	
8133	警察建物名	176	
8134	消防建物名	401	
8135	郵便建物名	1,142	
8136	駅舎建物名	1,027	
8137	役所建物名	1,242	
8138	学校建物名	4,420	
8139	NTT 建物名	257	
8142	小物体名称	183	
8151	水部(河川・湖・池・港) 名称	1,938	
8152	水部に関する構造物	384	

レイヤー 番号	レイヤー名称	合計	記号
8162	場地名	7,098	
8163	植生名	33	
8171	山地名	174	
8173	標高数値	205,785	
8181	説明注記	2,504	
8199	指示点	20,762	
8201	詳細建物名(普通建物)	2,527,796	
8202	詳細建物名(堅ろう建物)	358,314	
8203	詳細建物名(無壁舎)	97,610	
8301	図葉コード	1,264	
8302	図葉区画コード	60,672	
8310	大字・町丁目界面	22,876	
8315	街区番号(番地)	681	
8330	道路交差点名等	4,673	
	合計	13,868,212	

開発・著作



本社：東京都中央区日本橋室町4 - 3 - 15

電話番号：03-3516-0200 F A X：03-3516-0205

サポートセンター：

電話番号：03-3516-6080 F A X：03-3516-6386

**■著作権所有、無断複製を禁じます。**

※CD-ROM内蔵の地図は、東京都知事の承認を受けて「東京都縮尺1/2500地形図」を使用し、測量成果は縮尺1/2500の精度で作成されています。(承認番号:14都基交第241号)

※この地図の作成にあたっては、国土交通省国土地理院長の承認を受けて同院発行の数値地図2500(空間データ基盤)を使用しています。(承認番号:平13総使、第125号)

※グランマップの地図データは、平成8年～平成11年に測量された地形図に基づき、平成12年～13年の属性データを付加して調整しています。従って、地図上の建物名称・形状が現状と異なる場合があります。